

## 第9章 排水及び雨水

### 9.1 導入

本章は、日本の水域への排水及び雨水の排出を管理し、水環境及び地下水資源を保護するための基準を定める。この章は、非工業的汚染物質の直接排出、工業的汚染物質の直接及び間接排出並びに工業及び建設行為に伴う雨水排水の管理を含むが、これらに限らない。

### 9.2 一般

基地司令官は、排水と雨水管理行為が本章の基準に適合していることを確認する責任を有する。

#### 9.2.1 要員の資格

9.2.1.1 排水 施設は、生活排水処理システム（DWT S）又は機器の操作又は監督を担当する要員が、操作又は監督するシステムの複雑さに応じて職務を遂行するために、定期的に適切な訓練を受けていることを保証しなければならない。

9.2.1.2 雨水 工業材料又は行為が雨水に曝される場所で作業する要員、又は雨水汚染防止計画（SWP P P）の条件を満たすために必要な行為の実施に責任を負う要員（例：検査員、保守要員）は、その作業に適用される適切なベストマネジメントプラクティス（BMP）の訓練を受けなければならない。

9.2.2 U F Cガイドライン 施設は、排水処理システムを操作する際、又は排水処理を行う際に、U F C 3－2 4 0－0 1「取水及び浄水」及びU F C 3－2 4 0－1 3 F N「工業用水浄水管理及び維持」に準拠した設計、操作、及びメンテナンスのガイドラインを実施し、これに従わなければならない。

9.2.3 苦情処理システム 個人又は適切な日本国政府の水質汚染管理当局からの水質汚染苦情を調査するために、必要に応じて環境司令官が関与するシステムを確立する。

9.2.4 記録保持の所要事項 以下の記録を3年間保持する。

9.2.4.1 各規制パラメーターについて指定された排水濃度、又はその他の測定値。

9.2.4.2 各点源からの毎日の排水量。

9.2.4.3 汚染物質の分析のための試験手順。

9.2.4.4 サンプルングと測定の日付、正確な場所、時間。

9.2.4.5 サンプルング又は測定を行った人の名前。

9.2.4.6 分析の日付。

9.2.4.7 職員の訓練及び認証の記録。

9.2.4.8 苦情の記録。

### 9.3 非工業的汚染物質の直接排出に対する排水制限

9.3.1 非工業的排水制限 処理済一般廃水を日本の水域に直接排出するDWT Sを有する施設は表9.5の非工業的排水制限及び表9.7から9.24の排出適用制限を遵守しなければならない。同じ汚染物質について、2つの基準がある場合は、より保護的な基準を使用する。

9.3.2 モニタリング 施設は日本の水域への排出地点で、サンプリングをしなければならない。

9.3.2.1 従来の汚染物質 モニタリングはすべての規制対象施設に適用される。モニタリングの頻度は表9.1に記載のとおり。

9.3.2.2 その他汚染物質 モニタリングは1日平均50立方メートル[13,208ガロン/日]以上の排出を行う規制対象施設に行う必要がある。ただし、表9.5及び表9.7から表9.24に別段の定めがある場合を除く。モニタリングの頻度（サンプリングと分析の両方を含む）は毎年1回以上とする。

9.3.3 排水制限の基準 月1回のサンプリングを行うDWT Sの場合、月1回のサンプルは30日間平均の制限値に適合しなければならない。毎週サンプリングを行うDWT Sの場合、毎週のサンプルは7日間平均のレベルに適合しなければならない。また、その30日間平均値は同じ暦月内に採取された全てのサンプルの平均値により算出される。

### 9.4 非工業的汚染物質の直接排出に対する排水制限

9.4.1 非工業的排水制限 IWT Sから排水を含む、日本の水域への産業廃水の排出を行う施設は、は、表9.5及び表9.6の排水制限値を遵守すること。表9.5及び9.6の排水制限、並びに表9.7から表9.24の適用される排水制限を遵守しなければならない。9.24. 同じ汚染物質について2つの基準が示される場合、より保護的な基準が優先される。施設は、従来の汚染物質のうちpHのみについてサンプリングすることが要求される。ただし、他の汚染物質のサンプリングが工場排水の水源に基づき指示されている場合はこの限りではない。

9.4.2 モニタリング モニタリングはすべての規制対象施設に適用される。施設は日本の水域への排出地点でサンプリングを採取する。モニタリングの頻度は毎年1回以上である。工業排水を1回だけ排出する場合、設置者は、排出前にサンプリング 排出前にサンプリングを完了しなければならない。

### 9.5 分類のない間接的な工業排出に対する排水制限

以下の排水制限は、分類別の基準が設定されていない処理排水によるDWT S及び関連収集システムへの汚染物質の全ての排出に適用される。分類別の工業排出基準については、パラグラフ9.5を参照のこと。

9.5.1 固体又は粘性汚染物質 生活排水処理施設の流れを妨げる結果となる、固体又は粘性の汚染物質の排出は禁止されている。

#### 9.5.2 発火性と爆発性

9.5.2.1 密閉式カップの引火点が摂氏60度[華氏140度]未満の排水の排出は禁止されている。

9.5.2.2 以下の特徴を持つ廃棄物の排出は禁止する。

9.5.2.2.1 体積で24%以上のアルコールを含み、引火点が摂氏60度〔華氏140度〕未満の液体溶液。

9.5.2.2.2 標準的な温度と圧力の下で、摩擦により火災を起こす可能性のある非液体。

9.5.2.2.3 発火性の圧縮ガス。

9.5.2.2.4 過酸化物のような酸化剤を含むもの。

9.5.3 反応性と煙の毒性 以下のいずれかの廃棄物の排出は禁止されている。

9.5.3.1 通常は不安定で、爆発することなく容易に激しい変化を起こす廃棄物。

9.5.3.2 水と激しく反応する廃棄物。

9.5.3.3 水と爆発性の混合物を形成する廃棄物、又は水と混合すると有毒ガスや煙を形成する廃棄物。

9.5.3.4 潜在的に有害な有毒ガス、ガス又は蒸気を発生させる可能性のあるシアン化物又は硫化物の廃棄物。

9.5.3.5 標準的な温度と圧力で爆発又は爆発的な分解及び反応を起こす可能性のある廃棄物。

9.5.3.6 J E G S 第10章に基づき危険物として規制される爆発物を含む廃棄物。

9.5.3.7 安全上の問題又は作業者に危害を加える可能性のある有毒な煙、蒸気又はガスを発生する廃棄物。

9.5.4 腐食性 構造的に腐食する可能性のある汚染物質をDWT Sに排出することは禁止されている。さらに、SWT Sがその種の排水を処理するために特別に設計されている場合を除き、pH 5.0未満の排水の排出は許可されない。

9.5.5 オイル及びグリース DWT Sを通過する、又はDWT Sに障害を与える可能性のある以下のオイルの排出は禁止されている：石油オイル、生分解性でない切削油及び鋳物油由来の製品。

9.5.6 流出及びバッチ式排出（スラグ） 流出又はバッチ排出の重大な可能性がある行為又は設備は、これらの最低所要事項を含むスラグ防止計画を策定しなければならない。

9.5.6.1 非日常的なバッチ排出を含む排出慣行の記述。

9.5.6.2 保存化学物質の説明。

9.5.6.3 スラグ排出及び本章の禁止事項に違反する可能性のある排出を直ちにDWT Sに通知する計画で、5日以内に書面で通知する手順を含む。

9.5.6.4 偶発的な流出を防ぐための必要な実践。これには保管場所の適切な検査と維持、材料の取り扱いと移動、荷積みと荷降ろし作業、工場敷地内の流出の制御、作業員の訓練が含まれる。

9.5.6.5 封じ込め構造又は設備を構築するための手順。

9.5.6.6 有害有機汚染物質及び溶剤の管理に必要な措置

9.5.6.7 緊急時対応の手順と設備、及び処理施設や環境が被る損害を抑えるために必要な後統計画。

9.5.7 トラック輸送された廃棄物 トラックで運搬された廃棄物をDWT Sに排出することはできない。DWT Sオペレーターによって指定された場所を除き、DWT Sにトラックで運ばれた廃棄物を排出することは禁止されている。

9.5.8 熱 DWT S内の生物学的行為を阻害し、障害をもたらす量の熱。ただし、DWT Sの処理水の温度が摂氏40度[華氏140度]を超えるような量ではないものとする。

## 9.6 カテゴリー別の工業廃水の排出に対する廃水制限

下記の産業分類のいずれかに該当する行為を行う施設は、以下の排水制限を遵守しなければならない。

9.6.1 電気メッキ 以下の排出基準は、あらゆる素地に金属を電気メッキする作業及び各区分に規定される関連する金属仕上げ作業に適用される。これらの基準は、当該金属仕上げ作業が電気メッキと一緒に行われる場合、独立して行われる場合又は他の作業の一部として行われる場合のいずれにも適用される。電気メッキの区分は以下のとおりである。

9.6.1.1 一般的な金属の電気メッキ 材料が銅、ニッケル、クロム、亜鉛、スズ、鉛、カドミウム、鉄、アルミニウム又はそれらの組み合わせにより電気メッキされる工程で生じる処理排水に含まれる汚染物質の排出。

9.6.1.2 貴金属の電気メッキ 材料が金、銀、イリジウム、パラジウム、プラチナ、ロジウム、ルテニウム又はそれらの組み合わせによりメッキされる工程で生じる処理排水に含まれる汚染物質の排出。

9.6.1.3 陽極酸化処理 鉄及び非鉄物質への陽極酸化処理の工程で生じる処理排水に含まれる汚染物質の排出。

9.6.1.4 金属被覆 鉄及び非鉄物質へのクロメート処理、リン酸塩処理又は浸漬メッキの工程で生じる処理排水に含まれる汚染物質の排出。

9.6.1.5 化学エッチング及び化学研磨 鉄及び非鉄物質への化学研磨又は化学エッチングの工程で生じる処理排水に含まれる汚染物質の排出。

9.6.1.6 無電解メッキ 金属又は非金属の基板へ金属層を無電解メッキする工程で生じる処理排水に含まれる汚染物質の排出。

9.6.1.7 プリント回路基板製造 プリント基板の製造の工程で生じる処理排水に含まれる汚染物質の排出。この製造には、絶縁基板を完成プリント基板に変換するために要求又は使用される全ての製造作業を含む。

9.6.1.8 電気メッキ施設の排出基準

9.6.1.8.1 表 9.2 の排出基準は、パラグラフ 9.5.1.1 から 9.5.1.7 の電気メッキの施設で、38,000 LPD[10,000 ガロン/日]未満の直接的又は間接的な排出に適用される。

9.6.1.8.2 表 9.3 の排出基準は、パラグラフ 9.5.1.1 から 9.5.1.7 の電気メッキ区分のいずれかに該当する行為を行う施設で、38,000 LPD[10,000 GPD]以上の直接的又は間接的な排出に適用される。

9.6.2 モニタリング 分類別の工業排出について、工業排出源に対処するパラグラフ 9.5 で指定されている全てのパラメーターについて、四半期ごとにモニタリング（サンプリングと分析の両方を含む）を実施する。

9.6.2.1 サンプルは放流先の水と混合する前の排出地点で採取されなければならない。

9.6.2.2 濃厚な毒性有機物の排水が発生しておらず、施設が T T O 管理計画を実施していると基地司令官が判断した場合は、T T O のサンプリングは必要ない。T T O の構成要素は、表 9.4 に示されている。

9.6.2.3 施設は、日本水域に排出される全てのカテゴリー別産業排水について、9.4 項に記載された排水制限と監視の頻度を遵守しなければならない。

## 9.7 駆除剤

駆除剤を日本の水域に直接排出する施設は、J E G S 第 1 4 章の BMP に従わなければならない。

## 9.8 冷却水取水構造

日本の水域から 7 5 7 万 LPD[2.0 MGD]以上の水を取水するように設計された施設で、取水した水の少なくとも 2 5 % を冷却目的のみに使用する施設は、水生種の衝突及び巻き込みを最小化しなければならない。

## 9.9 浄化システム

浄化システムは、国防省の適切な当局の承認を得て、建設、運用されなければならない。施設では、生物学的行為を阻害するレベルの産業汚染物質を含む排水を浄化システムに排出してはならない。そのような排出は禁止されている。既存の浄化システムへの産業汚染物質の既知の排出は排除されなければならない、汚染を除去するために適切な措置が取られなければならない。

## 9.10 セスプール

9.9.1 大容量のセスプール（1 日当たり 2 0 人以上を収容する容量のセスプール）は禁止されている。

9.9.2 小容量のセスプールは、パラグラフ 9.7 の浄化システムの所要事項に沿って管理されなければならない。

## 9.11 汚泥の処理

排水の処理中に生成される全ての汚泥は、J E G S 第 1 6 章の有害廃棄物又は J E G S 第 1 5 章の固形廃棄物のガイダンスに従って、適切に処分されなければならない。

## 9.12 地下注入井



施設では、地下注入によって排水を処分してはならない。これは、適切な国防総省の医療当局の承認を得て設置、建設、運用された浄化システムや小容量のセスプールで衛生的な排水を処理することを妨げるものではない。

### 9.13 雨水管理

パラグラフ 9.13.1 から 9.13.4 の該当する所要事項を含む行為のための SWPPP を作成し、実施する。最低でも 5 年ごとに SWPPP を更新する。計画は、雨水管理所要事項に精通した米国のライセンスを持つ専門の技術者によって認証されなければならない。計画は、雨水管理及び環境保護のための業界標準及び慣行を考慮し、優れた工学的手法に従って作成され、施設にとって適切なものでなければならない。計画に対する技術的な変更（すなわち、管理的でない変更）は、再認証を必要とする。

9.13.1 降水へのばく露 製造、加工、材料保管区域（荷積み、荷降ろし、保管、廃棄、清掃、メンテナンス及び燃料補給作業を含む）が、雨、雪、融雪、流出にさらされることを、これらの工業材料及び作業を屋内にもってくるか、耐雨性のカバーで保護することにより、最小限に抑える。これを達成するために：

9.13.1.1 隣接する敷地からの雨水がこれらの区域に入るのを防ぐため、グレーディング、汀線、縁石を使用し、実行不可能な場合を除き、これらの区域からの汚染された流れの流出を抑えるものとする。

9.13.1.2 潜在的な漏洩や漏出を封じ込めるか、又は排出前に封じ込めるか迂回させることができるよう、材料、設備、行為を配置する。

9.13.1.3 汚染物質の排出を防ぐため、乾燥した方法（例：吸収剤）を用いて漏出や漏洩を速やかに清掃する。

9.13.1.4 漏洩のある車両及び機器は実用的でない場合を除き、屋内に保管する。屋外に保管する場合は、漏洩を修理し、液体を除去するか、ドリッパンと吸収剤を使用する。

9.13.1.5 漏出及びオーバーフロー防止設備を使用する。

9.13.1.6 全ての車両及び機材の洗浄作業は屋内、覆いの下、又は流出及び流入を防ぎ、いかなる飛沫をも受け止める周辺保安地のある場所で行う。

9.13.1.7 廃止される、使用できない、又は長期間使用されない機器及び車両から液体を排出するものとする。

9.13.2 適切な維持管理の実施 汚染物質の潜在的な発生源である全ての非被覆区域を清潔に保つため、適切な維持管理を実施するものとする。そのような対策には以下が含まれるが、これに限定されない。

9.13.2.1 定期的に掃き掃除又は掃除機をかける。

9.13.2.2 材料は適切な容器に保管する。

9.13.2.3 全てのごみ箱はカバーの下に置くか、使用していない時は閉じておかなければならない蓋を付ける。

9.13.2.4 非被覆区域にはそのような物質を置かないようにするか、又は排出される前に遮断することにより、廃棄物、ごみ、浮遊物が流入水域に排出される可能性を最小限にする。

9.13.3 違法な雨水管の排出の検出と排除 日本の水域に排出される雨水管システムへの不法な排出を検知し、排除するプログラムを実施する。このプログラムは以下の要素を含まなければならない。

9.13.3.1 全ての雨水流入口、雨水流出口、及びそれらの流出口からの排水を受ける全ての日本の水域の位置を示す雨水下水道システムの地図を作成する。これらの地図には、必要に応じて以下を含むものとする。

9.13.3.1.1 雨水の流れと傾斜の方向（整地前と整地後）。

9.13.3.1.2 土壌攪拌の領域と時期、攪拌されない領域、保存されるべき自然の特徴。

9.13.3.1.3 SWPPPで特定されたBMPの位置。

9.13.3.1.4 安定化措置の位置と時期、保管場所の位置。

9.13.3.1.5 安定化が達成された地域。

9.13.3.2 実行可能な範囲で、雨水下水道への非雨水の排出を施設全体で禁止する。

9.13.3.3 雨水下水道への非雨水の排出（禁止された投棄を含む）を検知し対処する計画を有する。

9.13.3.4 排水を封じ込めるために設計された適切な大きさの地下封じ込めシステムであり、消火に使用される水性皮膜形成フォーム（AFFF）の濃度に適したサイズの封じ込めシステムを含み、未処理の廃水が雨水システムに流入するのを防ぐ。

9.13.3.5 地下封じ込めシステムを常に維持するための計画。回収される廃水を保持するために設計されたタンクの全容量を確保するために、外来廃水がなく、常に地下格納システムを維持する計画。

9.13.3.6 禁止された排水及び廃棄物の不適切な処理に関連する危険性について、施設の要員、施設、テナントの指揮官に対する教育。

9.13.4 建設及び開発行為 建物や道路の建設、整地を含む建設及び開発行為に従事する施設や行為は、雨水排出の排水を管理するために、以下の対策を実施しなければならない。

9.13.4.1 汚染物質の排出を最小限にするため、土壌侵食を最小限にするよう雨水の量と速度を制御する。

9.13.4.2 雨水の排出を制御し、ピーク流量と雨水の総量を含め、排出地点の直近における水路と河岸の侵食と洗掘を最小限に抑える。

9.13.4.3 日本の水域周辺に自然の緩衝地を設け、維持するものとする。雨水を植生区域に導き、低影響開発手法（UFC3-210-10「低影響開発」で特定）を用いて雨水の浸透を最大化し、実現不可能な場合を除き、汚染物質の排出を削減する。

9.13.4.4 土壌締固めの最小化 敷地の特定の区域の意図された機能によりその区域を締固めする必要がある場合、土壌締固めの最小化は必須ではない。

9.13.4.5 実用的でない場合を除き、表土を保存するものとする。敷地の特定の区域の意図された機能が表土の攪拌又は除去を必要とする場合、表土の保存は要求されない。

9.13.4.6 整地、造成、掘削、その他の土壌攪乱行為が敷地のいずれかの部分で恒久的に中止された場合、又は敷地のいずれかの部分で一時的に中止され、14 暦日を超えて再開されない場合、土壌の安定化を開始するものとする。乾燥地帯、半乾燥地帯、干ばつ地帯では、植生の安定化措置を直ちに開始することが不可能な場合、代替の安定化措置を適切に採用しなければならない。

9.13.4.7 建築材料、建築製品、建設廃棄物、ごみ、景観材料、肥料、農薬、除草剤、洗剤、衛生廃棄物、その他の敷地に存在する物質が、降水や雨水に晒されることを最小限に抑えるものとする。降水や雨水へのばく露が汚染物質の排出につながらない場合や、特定の材料や製品のばく露による雨水汚染のリスクが少ない場合（屋外使用を目的とした最終製品や材料など）は、ばく露の最小化を要求しない。

#### 9.14 通知要件

施設が本章に定める排水制限を遵守していない場合、その施設の司令官は環境司令官及び部隊司令官へできうる限り早急に通知をする、通知は違反の発見から 48 時間を超えてはいけない。通知に際しては以下を提供しなければならない：

9.14.1 違反の説明が明確でわかりやすいもの

9.14.2 違反に関連する潜在的な環境への悪影響

9.14.3 違反を是正するために取られている措置

#### 9.15 日本における産業排水のオフサイト処理について

日本において産業排水のオフサイト処理を行う施設は次に示している要件を満たしている必要がある：

9.15.1 米国国防省が生成した産業廃水を処理または処分する日本の施設は、適切な政府当局（または正式に指定された政府機関）によって評価され、承認されなければならない。この評価および承認は、産業廃水に関する有効な許可証、証明書、免許証、または政府（または正当に指定された代理人）の同等品を持つことから成る。もし施設が運営される管轄区域に許可または認証機関がない場合、施設は：

9.15.2.1 日本の施設が工業排水を本章の表 9.5 及び 9.6、並びに表 9.7 から 9.24 の通り、日本の排水基準値で適切に処理したことを確認すること。

9.15.2.2 日本の施設が、本章の日本の排水制限値まで工業排水を処理したことを証明するサンプリング記録を維持する。

9.15.2.3 日本の施設が本章の排水制限を遵守していないことを、第 9 章 14 節に従って報告する。



【本文書は日本語仮訳です】J E G Sは英語が正文です。日本語仮訳の用語が日本の関係法令上の用語と同一だとしても、その定義は必ずしも一致するとは限りません。

9.15.2 産業廃棄物の発生させた場合は、承認された輸送業者であるが認可された廃棄物処理施設との契約が必要な輸送業者と契約を行うことは禁止されている。この場合にいては、輸送と処分の両方を許可された1つの業者と契約するか、あるいは は、廃水の輸送と処分の両方を許可された単一の業者と契約するか、または許可された輸送業者と許可された処分施設と別々に契約しなければならない。

【本文書は日本語仮訳です】J E G Sは英語が正文です。日本語仮訳の用語が日本の関係法令上の用語と同一だとしても、その定義は必ずしも一致するとは限りません。

表 9.1: DWT S排出のモニタリング事項要件

| プラント容量       |                        | モニタリング頻度 |
|--------------|------------------------|----------|
| MGD          | LPD                    |          |
| 0.001 - 0.99 | 3,785 - 3,747,557      | 毎月1回     |
| 1.0 - 4.99   | 3,785,412 - 18,892,206 | 毎週1回     |
| > 5.0        | 18,927,060             | 毎日1回     |

MGD＝ミリオンガロン／日  
LPD＝リットル／日  
1 従来汚染物質のモニタリング要件 出典 水質汚濁防止法、法律 No. 1970年第138号、2017年6月2日改正、水質汚濁防止法施行規則、総理府令第2号、2015年9月18日改正。昭和46年総理府令第2号、平成27年9月18日改正、排水基準に関する省令 排水基準、昭和46年総理府令第35号、平成29年6月20日改正

表 9.2: 排出量38,000LPD〔10,000GPD〕未満の電気メッキ施設の排水基準

| 汚染物質                       | 最大許容限度 <sup>1</sup><br>(mg/L) | 4日間平均<br>(mg/L) |
|----------------------------|-------------------------------|-----------------|
| ホウ素及びその化合物 <sup>2,3</sup>  | 30 <sup>5</sup>               |                 |
| カドミウム                      | 0.03 <sup>5</sup>             | 0.7             |
| シアン化合物、調整可能                | 1.0 <sup>5</sup>              | 2.7             |
| フッ素及びその化合物 <sup>3</sup>    | 40 <sup>5</sup>               |                 |
| 鉛                          | 0.1 <sup>5</sup>              | 0.4             |
| 全毒性有機化合物（TTO） <sup>4</sup> | 4.57                          |                 |

<sup>1</sup> 異なる基準値が指定されている場合、施設から排出される排水には最大許容限度を適用する。ただし、ホウ素及びその化合物にはこの規則は適用されない。東京都の水源地域にある新工場のフッ素及びその化合物の許容限度値は、表9.33に示すとおりである。  
<sup>2</sup> 海以外の公共用水域への排出に適用。  
<sup>3</sup> ホウ素とフッ素の基準は令和元年6月30日まで経過措置である。  
<sup>4</sup> TTOの成分は表9.4に示す。  
<sup>5</sup> 出典：水質汚濁防止法（昭和45年法律第138号、平成29年6月2日改正）、排水基準を定める省令（昭和46年総理府令第35号、平成30年4月10日改正）

【本文書は日本語仮訳です】J E G Sは英語が正文です。日本語仮訳の用語が日本の関係法令上の用語と同一だとしても、その定義は必ずしも一致するとは限りません。

2 0 2 2 J E G S

日本環境管理基準

表 9.3 : 3 8 , 0 0 0 L E D [ 1 0 , 0 0 0 G B P ] 以上の排出がある電気メッキ施設基準

| 汚染物質                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 1 日の最大排出量<br>の制限 <sup>1</sup> (mg/L) | 4 日間平均<br>(mg/L) |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------|------------------|
| ホウ素及びその化合物 <sup>2, 3</sup>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 30 <sup>8</sup>                      |                  |
| カドミウム                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 0. 03 <sup>8</sup>                   | 0. 7             |
| 六価クロム                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 2. 0 <sup>8</sup>                    | 4. 0             |
| 銅 <sup>4</sup>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 4. 5<br>(3) <sup>8</sup>             | 2. 7             |
| シアン化合物、合計                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 1. 0 <sup>8</sup>                    | 1. 0             |
| フッ素及びその化合物 <sup>3, 5</sup>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 40<br>(15) <sup>8</sup>              |                  |
| 鉛                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 0. 1 <sup>8</sup>                    | 0. 4             |
| 金属（合計）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 10. 5                                | 6. 8             |
| ニッケル                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 4. 1                                 | 2. 6             |
| 全毒性有機化合物（TTO） <sup>6</sup>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 2. 13                                |                  |
| 銀                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 1. 2                                 | 0. 7             |
| 亜鉛 <sup>7</sup>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 4. 2                                 | 2. 6             |
| <p><sup>1</sup> 異なる基準値が指定されている場合、施設から排出される排水には最大許容限度を適用する。ただし、ホウ素及びその化合物にはこの規則は適用されない。東京都の水源地域にある新工場のフッ素及びその化合物の許容限度値は、表9. 33に示すとおり。</p> <p><sup>2</sup> 海以外の公共用水域への排出に適用。</p> <p><sup>3</sup> ホウ素とフッ素の基準は令和元年6月30日までの経過措置である。</p> <p><sup>4</sup> 5 0 , 0 0 0 L P D 以上を排出する場合、銅の最大許容限度は 3 m g / L である。</p> <p><sup>5</sup> 5 0 , 0 0 0 L P D 以上を排出する場合、フッ素及びその化合物の最大許容限度は 1 5 m g / L 。</p> <p><sup>6</sup> T T O の構成要素は、表9. 4に示されている。</p> <p><sup>7</sup> 亜鉛の基準は平成 2 8 年 1 2 月 1 0 日までの経過措置である。</p> <p><sup>8</sup> 出典：水質汚濁防止法（昭和 4 5 年法律第 1 3 8 号、平成 2 9 年 6 月 2 日改正）、排水基準を定める省令（昭和 4 6 年総理府令第 3 5 号、平成 3 0 年 4 月 1 0 日改正）</p> <p><sup>9</sup> 亜鉛の制限値は2021年12月10日まで有効な経過措置です。</p> <p><sup>10</sup> 出典 水質汚濁防止法、昭和45年法律第138号、平成29年6月2日改正、省令排水基準に関する省令、昭和46年総理府令第35号、平成18年改正<br/>平成29年11月</p> |                                      |                  |

【本文書は日本語仮訳です】J E G Sは英語が正文です。日本語仮訳の用語が日本の関係法令上の用語と同一だとしても、その定義は必ずしも一致するとは限りません。

表 9.4: : 全有害有機物 (T T O) の構成要素

| 揮発性有機物                |                                       |
|-----------------------|---------------------------------------|
| アクロレイン (プロペニル)        | ブロモジクロロメタン                            |
| アクリロニトリル              | 1, 1, 2, 2-テトラクロロエタン                  |
| 塩化メチル (クロロメタン)        | 1, 2-ジクロロプロパン                         |
| 臭化メチル(ブロモメタン)         | 1, 3-ジクロロプロピレン                        |
| 塩化ビニル(クロロエチレン)        | トリクロロエチレン                             |
| クロロエタン                | ジブロモクロロメタン                            |
| 塩化メチレン(9 ジクロロメタン)     | 1, 1, 2-トリクロロエタン                      |
| 1, 1-ジクロロエテン          | ベンゼン                                  |
| 1, 1-ジクロロエタン          | 2-クロロエチルビニルエーテル(混合)                   |
| 1, 2-ジクロロエタン          | ブロモホルム(トリブロモメタン)                      |
| 1, 2-トランス-ジクロロエテン     | テトラクロロエテン                             |
| クロロホルム(トリクロロメタン)      | トルエン                                  |
| 1, 1, 1-トリクロロエタン      | クロロベンゼン                               |
| 四塩化炭素(テトラクロロメタン)      | エチルベンゼン                               |
| ベース/ニュートラル抽出可能な有機物    |                                       |
| N-ニトロソジメチルアミン         | フタル酸ジエチル                              |
| ビス (2-クロロエチル) エーテル    | 1, 2-ジフェニルヒドラジン                       |
| 1, 3-ジクロロベンゼン         | N-ニトロソジフェニルアミン                        |
| 1, 4-ジクロロベンゼン         | 4-ブロモフェニルフェニルエーテル                     |
| 1, 2-ジクロロベンゼン         | ヘキサクロロベンゼン                            |
| ビス (2-クロロイソプロピル) エーテル | フェナントレン                               |
| ヘキサクロロエタン             | アントラセン                                |
| N-ニトロソジ-N-プロピルアミン     | フタル酸ジ-n-ブチル                           |
| ニトロベンゼン               | フルオランテン                               |
| イソホロン                 | ピレン                                   |
| ビス (2-クロロエトキシ) メタン    | ベンジジン                                 |
| 1, 2, 4-トリクロロベンゼン     | フタル酸ブチルベンジル                           |
| ナフタレン                 | 1, 2-ベンゾアントラセン(ベンゾ(a)アントラセン)          |
| ヘキサクロロブタジエン           | クリセン                                  |
| ヘキサクロロシクロペンタジエン       | 3, 3-ジクロロベンジジン                        |
| 2-クロロナフタレン            | フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)                     |
| アセナフチレン               | フタル酸ジ-n-オクチル                          |
| フタル酸ジメチル              | 3, 4-ベンゾフルオランテン(ベンゾ(b)フルオランテン)        |
| 2, 6-ジニトロトルエン         | 11, 12-ベンゾフルオランテン(ベンゾ(k)フルオランテン)      |
| アセナフテン                | ベンゾ(a)ピレン(3, 4-ベンゾピレン)                |
| 2, 4-ジニトロトルエン         | インデノ(1, 2, 3-cd)ピレン(2, 3-o-フェニレンピレン)  |
| フルオレン                 | 1, 2, 5, 6-ジベンゾアントラセン (ジベンゾ(a, h) アント |
| 4-クロロフェニルフェニルエーテル     | 1, 12-ベンゾペリレン(ベンゾ(g, h, i)ペリレン)       |
| 酸抽出性有機物               |                                       |
| 2-クロロフェノール            | 2, 4, 6-トリクロロフェノール                    |
| フェノール                 | 2, 4-ジニトロフェノール                        |
| 2-ニトロフェノール            | 4-ニトロフェノール                            |
| 2, 4-ジメチルフェノール        | p-クロロ-m-クレゾール                         |
| 2, 4-ジクロロフェノール        | ペンタクロロフェノール                           |
| 4, 6-ジニトロ-o-クレゾール     |                                       |



【本文書は日本語仮訳です】J E G Sは英語が正文です。日本語仮訳の用語が日本の関係法令上の用語と同一だとしても、その定義は必ずしも一致するとは限りません。

2022 J E G S

日本環境管理基準

表 9.4: 全有害有機物 (T T O) の構成要素 (続き)

| 駆除剤 / P C B                    |                                  |
|--------------------------------|----------------------------------|
| $\alpha$ -エンドスルファン             | エンドリン                            |
| $\beta$ -エンドスルファン              | エンドリン アルデヒド                      |
| 硫酸エンドスルフラン                     | ヘプタクロル                           |
| $\alpha$ -BHC                  | ヘプタクロル・エポキシド (BHC-ヘキサクロロシクロヘキサン) |
| $\beta$ -BHC                   | トキサフェン                           |
| デルタ-BHC                        | PCB-1242 (アロクロール 1242)           |
| ガンマ-BHC                        | PCB-1254 (アロクロール 1254)           |
| 4, 4-DDT                       | PCB-1221 (アロクロール 1221)           |
| 4, 4-DDE (p, p-DDX)            | PCB-1232 (アロクロール 1232)           |
| (p, p-TDE)                     | PCB-1248 (アロクロール 1248)           |
| アルドリノ                          | PCB-1260 (アロクロール 1260)           |
| クロルデン (技術的混合物及び代謝物)            | PCB-1016 (アロクロール 1016)           |
| ディルドリン                         |                                  |
| P C B = ポリ塩化ビフェニル <sup>1</sup> |                                  |

付録9 A：日本の排水基準

表 9.5：従来及びその他の汚染物質における非工業的排水制限

| 汚染物質                     | 最大 (mg/L)                                    | 日間平均 (mg/L) |
|--------------------------|----------------------------------------------|-------------|
| 従来の汚染物質                  |                                              |             |
| 生物学的酸素要求量 <sup>1 2</sup> | 160                                          | 120         |
| 総懸濁物質 <sup>1</sup>       | 200                                          | 150         |
| pH                       | 6.0 ≤ pH ≤ 8.6 (公共用水域) / 6.0 ≤ pH ≤ 9.0 (海域) |             |
| 大腸菌群数                    |                                              | 3,000/mL    |
| 動物性及び植物性油 <sup>3</sup>   | 30                                           |             |
| 鉱油                       | 5.0                                          |             |
| その他の汚染物質                 |                                              |             |
| 化学的酸素供給量 <sup>5 6</sup>  | 160                                          | 120         |
| クロム                      | 2.0                                          |             |
| 銅                        | 3.0                                          |             |
| 鉄 (可溶)                   | 10                                           |             |
| マンガン (可溶)                | 10                                           |             |
| 窒素                       | 120                                          | 60          |
| フェノール類                   | 5.0                                          |             |
| リン                       | 16                                           | 8.0         |
| 亜鉛                       | 2.0                                          |             |

出典：水質汚濁防止法、昭和45年法律第138号、平成29年6月2日改正、省令排水基準に関する省令、昭和46年総理府令第35号、平成29年6月20日改正。

<sup>1</sup> 30日平均で30mg/L、7日平均で45mg/Lを超えてはならない。施設が主要工程として散水ろ床または廃棄物安定化池を使用し、重要な生物学的処理を行う場合。これらの制限値を一貫して達成できない場合、30日間の平均値は45mg/Lを超えてはならない。

<sup>2</sup> 炭素質生物化学的酸素要求量 (5日間測定) は、BOD<sub>5</sub>の代用とすることができる。CBOD<sub>5</sub>試験手順では、BOD<sub>5</sub>試験手順における硝化成分を抑制し、その結果、値または効果を低下させ、酸素要求量を低下させる。CBOD<sub>5</sub>がBOD<sub>5</sub>の代わりに用いられる場合、30日間の平均値は25mg/Lを超えてはならず、7日平均は40mg/Lを超えてはならない。

<sup>3</sup> n-ヘキサン抽出物

<sup>4</sup> これらの排水制限は、以下の例外を除き、すべての規制対象施設に適用される。DWTsからの排出容積流量が1日平均50立方メートル未満である場合は適用されない。[1日あたり13,208ガロン]。

<sup>5</sup> 海域、湖沼に排出される場合

<sup>6</sup> BOD<sub>5</sub>のサンプリングが終了した場合は、化学的酸素供給量のサンプリングは必要ではない

【本文書は日本語仮訳です】J E G Sは英語が正文です。日本語仮訳の用語が日本の関係法令上の用語と同一だとしても、その定義は必ずしも一致するとは限りません。

2022 J E G S

日本環境管理基準

表 9.6 : 有害物質における非工業的排水制限<sup>1</sup>

| 汚染物質 <sup>2</sup>                         | 最大許容限度 (mg/L)                                                                                 |
|-------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 無機物                                       |                                                                                               |
| アンモニア、アンモニウム化合物、硝酸塩、亜硝酸塩                  | $\frac{100}{[0.4 \times \text{NH}_3\text{-N} + \text{NO}_3\text{-N} + \text{NO}_2\text{-N}]}$ |
| 砒素及びその化合物                                 | 0.1                                                                                           |
| ホウ素及びその化合物                                | 10 (公共用水域) / 230 (海域)                                                                         |
| カドミウム及びその化合物                              | 0.03                                                                                          |
| 六価クロム化合物                                  | 0.5                                                                                           |
| シアン化合物                                    | 1.0                                                                                           |
| フッ素及びその化合物                                | 8 (公共用水域) / 15 (海域)                                                                           |
| 鉛及びその化合物                                  | 0.1                                                                                           |
| 水銀及びその化合物                                 | 0.005                                                                                         |
| 水銀 (アルキル化合物)                              | ND <sup>3</sup>                                                                               |
| セレン及びその化合物                                | 0.1                                                                                           |
| 揮発性有機物                                    |                                                                                               |
| ベンゼン                                      | 0.1                                                                                           |
| 四塩化炭素                                     | 0.02                                                                                          |
| 1,2-ジクロロエタン                               | 0.04                                                                                          |
| 1,1-ジクロロエチレン                              | 1.0                                                                                           |
| シス-1,2-ジクロロエチレン                           | 0.4                                                                                           |
| ジクロロメタン                                   | 0.2                                                                                           |
| 1,3-ジクロロプロペン                              | 0.02                                                                                          |
| テトラクロロエチレン                                | 0.1                                                                                           |
| 1,1,1-トリクロロエタン                            | 3.0                                                                                           |
| 1,1,2-トリクロロエタン                            | 0.06                                                                                          |
| トリクロロエチレン                                 | 0.1                                                                                           |
| 駆除剤                                       |                                                                                               |
| 有機リン化合物 (パラチオン、メチルパラチオン、メチルジメトン、E P Nに限る) | 1.0                                                                                           |
| シマジン                                      | 0.03                                                                                          |
| チオベンカルブ                                   | 0.2                                                                                           |
| チウラム                                      | 0.06                                                                                          |
| その他の有機物                                   |                                                                                               |
| 1,4-ジオキサン                                 | 0.5                                                                                           |
| ダイオキシン類                                   | 10 pg-TEQ/L                                                                                   |
| P C B                                     | 0.003                                                                                         |

【本文書は日本語仮訳です】J E G Sは英語が正文です。日本語仮訳の用語が日本の関係法令上の用語と同一だとしても、その定義は必ずしも一致するとは限りません。

表 9.6 : 有害物質における非工業的排水制限<sup>1</sup> (続き)

| 汚染物質 <sup>1</sup>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 最大許容限度 (mg/L) |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|
| 出典：水質汚濁防止法、昭和45年法律第138号、平成29年6月2日改正、省令排水基準に関する省令、昭和46年総理府令第35号。<br>2019年11月18日改正、ダイオキシン類対策特別措置法、内閣府令第72号<br>平成26年4月1日改正）、ダイオキシン類対策特別措置法施行規則<br>ダイオキシン類対策特別措置法施行規則、平成11年政令第67号、平成33年3月25日改正。<br>T E Q = 毒性等価物<br><sup>1</sup> 本表における非工業的廃水制限は規制対象となるすべての施設へ適用する。<br><sup>2</sup> もし、上記の物質の1つ以上がシステムに導入されないことを明示した文書がある場合、その物質 はモニタリングの対象外とすることができる。<br><sup>3</sup> N D = 分析的定量下限値未満 |               |

【本文書は日本語仮訳です】J E G Sは英語が正文です。日本語仮訳の用語が日本の関係法令上の用語と同一だとしても、その定義は必ずしも一致するとは限りません。

2022 J E G S

日本環境管理基準

表 9.7 : 東京都に立地する施設に係る排水基準 (有害物質)

| 項目               | 水域                       | 施設                 | 許容限度 <sup>1</sup> |
|------------------|--------------------------|--------------------|-------------------|
| カドミウム及びその化合物     | 上流水域                     | 工場 <sup>3</sup>    | 0.003mg/L         |
|                  | 上流水域                     | 指定事業所 <sup>4</sup> | 0.03mg/L          |
|                  | 一般水域 A, B 並びに島しょ及びその周辺海域 | 工場及び指定事業所          | 0.03mg/L          |
| シアン化合物           | 上流水域                     | 工場 <sup>3</sup>    | ND                |
|                  | 上流水域                     | 指定事業所 <sup>4</sup> | 1.0mg/L           |
|                  | 一般水域 A, B 並びに島しょ及びその周辺海域 | 工場及び指定事業所          | 1.0mg/L           |
| 有機リン化合物          | 上流水域                     | 工場 <sup>3</sup>    | ND                |
|                  | 上流水域                     | 指定事業所 <sup>4</sup> | 1.0mg/L           |
|                  | 一般水域 A, B 並びに島しょ及びその周辺海域 | 工場及び指定事業所          | 1.0mg/L           |
| 鉛及びその化合物         | 上流水域                     | 工場 <sup>3</sup>    | 0.01mg/L          |
|                  | 上流水域                     | 指定事業所 <sup>4</sup> | 0.1mg/L           |
|                  | 一般水域 A, B 並びに島しょ及びその周辺海域 | 工場及び指定事業所          | 0.1mg/L           |
| 六価クロム化合物         | 上流水域                     | 工場 <sup>3</sup>    | 0.05mg/L          |
|                  | 上流水域                     | 指定事業所 <sup>4</sup> | 0.5mg/L           |
|                  | 一般水域 A, B 並びに島しょ及びその周辺海域 | 工場及び指定事業所          | 0.5mg/L           |
| ヒ素及びその化合物        | 上流水域                     | 工場 <sup>3</sup>    | 0.01mg/L          |
|                  | 上流水域                     | 指定事業所 <sup>4</sup> | 0.1mg/L           |
|                  | 一般水域 A, B 並びに島しょ及びその周辺海域 | 工場及び指定事業所          | 0.1mg/L           |
| 水銀、アルキル水銀及び水銀化合物 | 上流水域                     | 工場 <sup>3</sup>    | 0.0005mg/L        |
|                  | 上流水域                     | 指定事業所 <sup>4</sup> | 0.005mg/L         |
|                  | 一般水域 A, B 並びに島しょ及びその周辺海域 | 工場及び指定事業所          | 0.005mg/L         |
| アルキル水銀化合物        | 上流水域                     | 工場 <sup>3</sup>    | ND                |
|                  | 上流水域                     | 指定事業所 <sup>4</sup> | ND                |
|                  | 一般水域 A, B 並びに島しょ及びその周辺海域 | 工場及び指定事業所          | ND                |
| ポリ塩化ビフェニル        | 上流水域                     | 工場 <sup>3</sup>    | ND                |
|                  | 上流水域                     | 指定事業所 <sup>4</sup> | 0.003mg/L         |
|                  | 一般水域 A, B 並びに島しょ及びその周辺海域 | 工場及び指定事業所          | 0.003mg/L         |
| トリクロロエチレン        | 上流水域                     | 工場 <sup>3</sup>    | 0.03mg/L          |
|                  | 上流水域                     | 指定事業所 <sup>4</sup> | 0.3mg/L           |
|                  | 一般水域 A, B 並びに島しょ及びその周辺海域 | 工場及び指定事業所          | 0.3mg/L           |



【本文書は日本語仮訳です】J E G Sは英語が正文です。日本語仮訳の用語が日本の関係法令上の用語と同一だとしても、その定義は必ずしも一致するとは限りません。

表 9.7 : 東京都に立地する施設に係る排水基準（有害物質）（続き）

| 項目              | 水域                       | 施設                 | 許容限度 1    |
|-----------------|--------------------------|--------------------|-----------|
| テトラクロロエチレン      | 上流水域                     | 工場 <sup>3</sup>    | 0.01mg/L  |
|                 | 上流水域                     | 指定事業所 <sup>4</sup> | 0.1mg/L   |
|                 | 一般水域 A, B 並びに島しょ及びその周辺海域 | 工場及び指定事業所          | 0.1mg/L   |
| ジクロロメタン         | 上流水域                     | 工場 <sup>3</sup>    | 0.02mg/L  |
|                 | 上流水域                     | 指定事業所 <sup>4</sup> | 0.2mg/L   |
|                 | 一般水域 A, B 並びに島しょ及びその周辺海域 | 工場及び指定事業所          | 0.2mg/L   |
| 四塩化炭素           | 上流水域                     | 工場 <sup>3</sup>    | 0.002mg/L |
|                 | 上流水域                     | 指定事業所 <sup>4</sup> | 0.02mg/L  |
|                 | 一般水域 A, B 並びに島しょ及びその周辺海域 | 工場及び指定事業所          | 0.02mg/L  |
| 1,2-ジクロロエタン     | 上流水域                     | 工場 <sup>3</sup>    | 0.004mg/L |
|                 | 上流水域                     | 指定事業所 <sup>4</sup> | 0.04mg/L  |
|                 | 一般水域 A, B 並びに島しょ及びその周辺海域 | 工場及び指定事業所          | 0.04mg/L  |
| 1,1-ジクロロエチレン    | 上流水域                     | 工場 <sup>3</sup>    | 0.1mg/L   |
|                 | 上流水域                     | 指定事業所 <sup>4</sup> | 1.0mg/L   |
|                 | 一般水域 A, B 並びに島しょ及びその周辺海域 | 工場及び指定事業所          | 1.0mg/L   |
| シス-1,2-ジクロロエチレン | 上流水域                     | 工場 <sup>3</sup>    | 0.04mg/L  |
|                 | 上流水域                     | 指定事業所 <sup>4</sup> | 0.4mg/L   |
|                 | 一般水域 A, B 並びに島しょ及びその周辺海域 | 工場及び指定事業所          | 1.0mg/L   |
| 1,1,1-トリクロロエタン  | 上流水域                     | 工場 <sup>3</sup>    | 1.0mg/L   |
|                 | 上流水域                     | 指定事業所 <sup>4</sup> | 3.0mg/L   |
|                 | 一般水域 A, B 並びに島しょ及びその周辺海域 | 工場及び指定事業所          | 3.0mg/L   |
| 1,1,2-トリクロロエタン  | 上流水域                     | 工場 <sup>3</sup>    | 1.0mg/L   |
|                 | 上流水域                     | 指定事業所 <sup>4</sup> | 3.0mg/L   |
|                 | 一般水域 A, B 並びに島しょ及びその周辺海域 | 工場及び指定事業所          | 3.0mg/L   |
| 1,3-ジクロロプロペン    | 上流水域                     | 工場 <sup>3</sup>    | 0.002mg/L |
|                 | 上流水域                     | 指定事業所 <sup>4</sup> | 0.02mg/L  |
|                 | 一般水域 A, B 並びに島しょ及びその周辺海域 | 工場及び指定事業所          | 0.02mg/L  |
| チウラム            | 上流水域                     | 工場 <sup>3</sup>    | 0.006mg/L |
|                 | 上流水域                     | 指定事業所 <sup>4</sup> | 0.06mg/L  |
|                 | 一般水域 A, B 並びに島しょ及びその周辺海域 | 工場及び指定事業所          | 0.06mg/L  |

【本文書は日本語仮訳です】J E G Sは英語が正文です。日本語仮訳の用語が日本の関係法令上の用語と同一だとしても、その定義は必ずしも一致するとは限りません。

2022 J E G S

日本環境管理基準

表 9.7 : 東京都に立地する施設に係る排水基準（有害物質）（続き）

| 項目         | 水域                       | 施設                 | 許容限度 1                                 |
|------------|--------------------------|--------------------|----------------------------------------|
| シマジン       | 上流水域                     | 工場 <sup>3</sup>    | 0.003mg/L                              |
|            | 上流水域                     | 指定事業所 <sup>4</sup> | 0.03mg/L                               |
|            | 一般水域 A, B 並びに島しょ及びその周辺海域 | 工場及び指定事業所          | 0.03mg/L                               |
| ベンチオカーブ    | 上流水域                     | 工場 <sup>3</sup>    | 0.02mg/L                               |
|            | 上流水域                     | 指定事業所 <sup>4</sup> | 0.2mg/L                                |
|            | 一般水域 A, B 並びに島しょ及びその周辺海域 | 工場及び指定事業所          | 0.2mg/L                                |
| ベンゼン       | 上流水域                     | 工場 <sup>3</sup>    | 0.01mg/L                               |
|            | 上流水域                     | 指定事業所 <sup>4</sup> | 0.2mg/L                                |
|            | 一般水域 A, B 並びに島しょ及びその周辺海域 | 工場及び指定事業所          | 0.01mg/L                               |
| ホウ素及びその化合物 | 上流水域                     | 工場 <sup>3</sup>    | 1.0mg/L                                |
|            | 上流水域                     | 指定事業所 <sup>4</sup> | 10mg/L<br>(Areas other than sea area)  |
|            |                          |                    | 230mg/L (Sea area)                     |
|            | 一般水域 A, B 並びに島しょ及びその周辺海域 | 工場及び指定事業所          | 10mg/L<br>(Areas other than sea area)  |
| フッ素及びその化合物 | 上流水域                     | 工場 <sup>3</sup>    | 0.8mg/L                                |
|            | 上流水域                     | 指定事業所 <sup>4</sup> | 8.0mg/L<br>(Areas other than sea area) |
|            |                          |                    | 15mg/L (Sea area)                      |
|            | 一般水域 A, B 並びに島しょ及びその周辺海域 | 工場及び指定事業所          | 8.0mg/L<br>(Areas other than sea area) |
| セレン及びその化合物 | 上流水域                     | 工場 <sup>3</sup>    | 0.05mg/L                               |
|            | 上流水域                     | 指定事業所 <sup>4</sup> | 0.5mg/L                                |
|            | 一般水域 A, B 並びに島しょ及びその周辺海域 | 工場及び指定事業所          | 0.5mg/L                                |

出典 水質汚濁防止法、昭和45年法律第138号、平成29年6月2日改正、東京都立健康で安全な生活環境の確保に関する条例、東京都条例第 215 号。  
2009年3月31日改正

<sup>1</sup> 以下の工場はこの表のレベルを、それ以外の工場は国家規格のレベルを適用すること。  
(この表のレベルを適用しない工場のホウ素及びその化合物、フッ素及びその化合物のレベルについては、国家規格の基準を適用する)。  
・2001年4月1日以降に着工された工場。ホウ素及びその化合物、フッ素及びその化合物を含む排水を排出する工場で、2002年4月1日以降に着工した工場  
ホウ素及びその化合物 1,4-ジオキサンは、2012 年 8 月 1 日以降に着工した工場。  
・2001年3月31日時点で既に建設済みまたは建設中の工場で、2001年4月1日以降に排水源施設の構造を変更し、排水量が増加したもの。  
2001年4月1日以降に排水源設備の構造を変更し、排水量が増加した場合。2002年3月31日時点で既に建設中または建設中であった工場  
2002 年 3 月 31 日現在建設中または建設中の工場で、2002 年 4 月 1 日以降に排水源施設の構造を変更し、排水量が増加した工場。  
ホウ素及びその化合物又はフッ素及びその化合物を含む排水を放流する工場である場合。

- 1, 4-ジオキサンについては、2012 年 7 月 31 日現在建設中または建設中の工場で、2012 年 8 月 1 日以降に排水源の構造を変更した工場。排水量が増加した場合。
- 2 水域区分の詳細については、表 9.34 を参照のこと。
- 3 工場：
- 定格出力の合計が2.2kw以上のモーターを使用し、連続生産を行う工場。  
生コンクリート製造の場合は、1年以上継続して生産することが予定されている工場。
  - 連続生産のために定格出力の合計が 0.75～2.2kw 未満のモーターを使用する工場。  
以下の製造、加工または作業手順
  - 印刷または製本
  - 金属プレス、スピニングまたは切断（機械式のこぎりを使用する手順を除く）。
  - 木材、石材または合成樹脂の切断、削り取りまたは破碎。
  - ガラスの研磨またはサンドブラスト
  - 燃料消費量が毎時20リットルの液体燃料バーナーまたは加熱炉を使用した食品の製造または加工。火格子の面積が0.5m<sup>2</sup>以上であるもの。継続的な製造、加工または作業手順に使用される工場は以下の通りです。
  - 金属の電気またはガスによる溶接または切断。
  - 厚さ0.5mm以上の金属材料の打撃、金属研磨、金属除去、金属鋸打ち 電気または空気圧の工具を使用した打撃。
  - 電気または空気圧の工具を使用した打撃。
  - ショットブラストまたはサンドブラストによる金属表面処理。
  - スプレー塗装による塗料、染料、着色料の塗布。
  - ドライクリーニング。
  - 電池の電解または製造。
  - テレビジョン受信機、電気蓄音機、警報器その他これらに類する音響装置の組立、試験又は調律を行う事業所で、延べ床面積が50m<sup>2</sup>以上の作業場
  - ガス、石油またはその他の燃料を燃焼させるエンジンの試験または調整。
  - 発電の仕事。
  - 火床面積 0.5m<sup>2</sup>以上または焼却能力 50kg/hr 以上の焼却炉による廃棄物の焼却。
  - 写真印刷。
  - 有毒ガスを発生させる製造・加工作業。
  - 有害物質を排出する製造または加工方法。
- 4 指定された事業：
- 駐車場：20台以上駐車可能。
  - 商用車10台以上駐車可能なカーターミナル。
  - ガソリン、LPG、または LNG のスタンド。
  - 蒸気洗浄またはモーター駆動の洗浄装置を使用する洗車場。
  - 廃棄物の積み替えまたは保管場所。
  - 総面積が100m<sup>2</sup>以上の資材置き場。
  - 青写真を作成するための設備を有する作業場所
  - ランドリー施設を有する事業所
  - 廃油処理施設を有する事業所。
  - 汚泥処理施設を有する事業所。
  - 200 人以上の収容能力を持つ夜間土壌処理施設を有する事業所。
  - 工場・事業所から排出される排水の処理施設を有する事業所。
  - 汚水処理施設
  - 暖房用の空気加熱炉を有する事業所（電気又は廃熱のみを熱源とするもの及び硫黄化合物 0.1%含有ガスのみを燃焼するものを除く）。
  - ボイラー（電気または廃熱のみを熱源とするもの、または伝熱面積が5%未満のものを除く）を設置する事業所。またはJIS B 8201およびB 8203に準拠して計算した伝熱面積が5.0m<sup>2</sup>未満（または10m<sup>2</sup>未満）のボイラーを有する事業所。（または硫黄化合物を0.1%含むガスのみを燃焼させる場合は10m<sup>2</sup>未満）のもの
  - ガスタービン（燃焼能力が重油換算で1時間当たり50L以下のもの、非常用タービンを除く）を有する事業所。またはガスエンジン（燃焼能力が重油換算で毎時 5.0 リットル以下、緊急用のタービンを除く）。
  - 焼却炉（火床面積が0.5m<sup>2</sup>以下で、焼却能力が50kg/hr以下のものを除く）を設置している事業所
  - 地下水を汲み上げて空調、トイレ洗浄、洗車設備に利用する揚水設備を有する事業所、および延べ床面積が150m<sup>2</sup> 以上の銭湯で揚水設備を有するもの。空調用、トイレ洗浄用、洗車用などの地下水を汲み上げる設備を有する事業所、および総床面積が150m<sup>2</sup>以上の銭湯で、汲み上げ設備を有するもの。
  - 飲料水、工業用水系統、自家用工業用水系統の水処理施設として沈殿・ろ過施設を有する事業所。または工業用水系統もしくは自家用工業用水系統の水処理施設として沈殿またはろ過施設を有する事業所（ただし、水処理能力<10,000m<sup>3</sup>/日の事業所に使用される施設を除く。）
  - 300床以上の病院

表 9.8 : 東京都における水域分類

| 水域分類   | 水域副分類           |             | 概要                                                                                                                                                                                               |
|--------|-----------------|-------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 上流水域   | 河川 <sup>3</sup> | 江戸川水域       | 東京都と埼玉県の間境から左下にかけての江戸川水域（以下、埼玉県境という。）埼玉県との県境（以下、埼玉県境）から左側（矢切、松戸、千葉）、右側（5丁目、千葉）の江戸川水系。栗山浄水場の取水口と日本水道を挟んで左岸（千葉県松戸市矢切隣接）と右岸（東京都葛飾区柴又5丁目隣接）の栗山浄水場の取水口と、この地域に流れ込む「日本水系」。                              |
|        |                 | 多摩川水域       | 多摩川本流の水域（但し、左記水域の下流（東京都世田谷区鎌田2-4付近）及び多摩川本流の水域（取水口のある左岸（東京都世田谷区蒲田2-4付近）、右岸（神奈川県川崎市宇奈根付近）の下流を除く。多摩川本流の水域（絹田下浄水場取水口のある右岸（神奈川県川崎市宇奈根町隣接）、小河内貯水池を除く）。絹田下浄水場および小河内貯水池（通称：奥多摩湖）および奥多摩湖、およびその周辺に流れ込む日本水。 |
|        |                 | 霞川水域        | 霞川本流及び矢畑川の水域（埼玉県境上流に位置する両河川の区域に限る。（埼玉県境より上流にある両河川の区域に限る）及び当該区域に流入する日本国内の水域                                                                                                                       |
|        |                 | 成木川水域       | 埼玉県境上流の成木川本流を水源とする日本水。埼玉県境より上流にある成木川本流の日本水源地域と、その地域に流入する日本水。                                                                                                                                     |
|        | 湖及び貯水池          | 小河内貯水池      | 小河内貯水池（奥多摩湖）                                                                                                                                                                                     |
| 一般水域 A | 河川              | 江戸川水域（下流）   | 江戸川本流の取水口（栗山浄水場の取水口）から左岸（千葉県浦安市舞浜隣接）、右岸（東京都江戸川区臨海町5丁目隣接）までの江戸川本流の水域。河口・日本水域（新中川を除く）の左岸にある栗山浄水場。新中川を除く。                                                                                           |
|        |                 | 多摩川水域（下流）   | 多摩川本流の左岸（東京都太田市田園調布1-5）と右岸（川崎市上丸子天神、神奈川県川崎市）の水域。絹田下浄水場取水口の水域。絹田下浄水場取水口から調布取水口まで、そしてこの地域に流れ込む日本水系。                                                                                                |
| 一般水域 B | 河川              | 多摩川水域（下流 B） | 多摩川本流の水域は、調布取水口から左（東京都大田区羽田3-33）、右（東京都大田区大田3-33）に多摩川本流の水域。（河口とそこに流れ込む日本水域）                                                                                                                       |

表 9.8 : 東京都における水域分類 (続き)

| 水域分類   | 水域副分類 |      | 概要                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|--------|-------|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 一般水域 B | 河川    | 荒川水域 | 以下の地域をカバーする日本の水域と接続水域。以下の地域を指す:<br>1. 荒川本流の埼玉県境から河口部の左岸 (瀬割堤の南端) 及び右岸 (東京都江東区新砂 3-7 に隣接) の荒川河口域。<br>2. 埼玉県境から那珂川本流にかけてのエリア。埼玉県境から河口の左岸 (東京都江戸川区清新町 1-1 付近)、右岸 (瀬割堤南端) までの那珂川本流域。<br>3. 新中川<br>4. 隅田川本流の左岸上流 (中央区豊海町 8 番地西端) と右岸 (東京都港区海岸 1 丁目 10 番地東端)<br>5. 隅田川支流の左側 (東京都江東区豊洲 2-1 隣接) と右側 (東側) のエリア及び右岸 (東京都中央区晴海 2-2 東端) から合流点までの区域。<br>6. 埼玉県境からの下流に位置している新河岸川区域。<br>7. 埼玉県境から中川につながる合流地点までまでの綾瀬川区域。<br>8. 白子川、黒目川、柳瀬川、野火止用水及び埼玉県境上流の不老川区域。<br>9. 東京都江東区新砂 3-7 の荒川右岸南端から江東区枝川 1 の南端、江東区中島 2-1 の相生橋東端で海岸近くに至る河岸を流れる日本国内の水。 |
|        |       | 城南水域 | 以下の地域をカバーする日本国内の水域と接続水域を含む:<br>1. 古川上流の左岸 (東京都港区海岸 1-15 隣接)、右岸 (東京都港区海岸 2-7 隣接) のエリア。<br>2. 目黒川上流の左岸 (隣接する目黒川の上流域。(東京都品川区東品川 3-8 付近))。<br>3. 左岸 (東京都港区港南 2 丁目) および右岸 (東京都品川区東品川 1-3 隣接) の上流側。<br>4. 立会川左岸 (東京都品川区東品川 2-27 に隣接)、右岸 (東京都品川区南大井 1-6) の上流部。<br>5. 内川左岸 (大田区大森東 1-36 隣接)、右岸 (大田区大森東 1-37 隣接) 上流部。<br>6. 上流の左側 (東京都大田区大森東 5-28 隣接)、右岸 (大田区大森南 4-4 隣接) の旧呑川岸。<br>7. 上流の左側 (大田区大森南 5-6-2 に隣接。東京都大田区大森南 5-6-2 隣接) の呑川岸。                                                                                                |

【本文書は日本語仮訳です】J E G Sは英語が正文です。日本語仮訳の用語が日本の関係法令上の用語と同一だとしても、その定義は必ずしも一致するとは限りません。

表 9.8：東京都における水域分類（続き）

| 水域分類                                                                                          | 水域副分類 |         | 概要                                                                |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------|-------|---------|-------------------------------------------------------------------|
| 一般水域 B                                                                                        | 河川    | 鶴見川水域   | 東京都と神奈川県の間境（以下、神奈川県境）より上流の鶴見川、神奈川県境より上流の恩田川、およびこれらの川に接続する日本国内の水域。 |
|                                                                                               |       | 境川水域    | 神奈川県境上の境川本流上流及びそこへつながる日本国内の水域。                                    |
| 島しょとその海域                                                                                      | 河川    | 島しょの淡水域 | 伊豆諸島及び小笠原諸島の河川並びに島々へつながる日本国内の水域。                                  |
|                                                                                               | 海     | 島しょの海水域 | 伊豆諸島及び小笠原諸島周囲における海域                                               |
| 出典：水質汚濁防止法、昭和 45 年法律第 138 号、平成 29 年 6 月 2 日改正、東京都健康で安全な生活環境を確保する条例、東京都条例第 215 号、平成 21 年 3 月改正 |       |         |                                                                   |



【本文書は日本語仮訳です】J E G Sは英語が正文です。日本語仮訳の用語が日本の関係法令上の用語と同一だとしても、その定義は必ずしも一致するとは限りません。

表 9.9 : 神奈川県に立地する施設の排水基準 (排水量 : 50m<sup>3</sup>/日 未満)

| 項目                 | 水域 <sup>4</sup>        | 許容限度 <sup>1,2</sup> | 許容限度 <sup>1,3</sup> |
|--------------------|------------------------|---------------------|---------------------|
| p H                | 水質保全のための湖沼 (水域 A)      | 5.8—8.6             | 5.8—8.6             |
|                    | 水質保全のための湖沼以外の水域 (水域 A) | 5.8—8.6             | 5.8—8.6             |
|                    | 水域 B                   | 5.8—8.6             | 5.8—8.6             |
|                    | 海域                     | 5.8—8.6             | 5.8—8.6             |
| B O D <sup>5</sup> | 水質保全のための湖沼 (水域 A)      | 20 (15) mg/L        | 5 (3.0) mg/L        |
|                    | 水質保全のための湖沼以外の水域 (水域 A) | 25 (20 mg/L)        | 15 (10) mg/L        |
|                    | 水域 B                   |                     |                     |
|                    | 海域                     |                     |                     |
| C O D <sup>5</sup> | 水質保全のための湖沼 (水域 A)      | 20 (15) mg/L        | 5 (3.0) mg/L        |
|                    | 水質保全のための湖沼以外の水域 (水域 A) | 25 (20 mg/L)        | 15 (10) mg/L        |
|                    | 水域 B                   |                     |                     |
|                    | 海域                     |                     |                     |
| T S S <sup>5</sup> | 水質保全のための湖沼 (水域 A)      | 50 (35) mg/L        | 15 (5.0) mg/L       |
|                    | 水質保全のための湖沼以外の水域 (水域 A) | 70 (40) mg/L        | 35 (20) mg/L        |
|                    | 水域 B                   |                     |                     |
|                    | 海域                     |                     |                     |

出典 : 水質汚濁防止法、昭和 45 年法律第 138 号、平成 29 年 6 月 2 日改正、排出ガスに関する省令 大気汚染防止法第 4 条第 1 項に基づく排出基準及び水質汚濁防止法第 3 条第 3 項に基づく排出基準に関する条例 (神奈川県条例 水質汚濁防止法第 3 条第 3 項、神奈川県条例第 52 号、平成 28 年 12 月 27 日改正。

<sup>1</sup> 括弧にて記載されている数値は 1 日の平均

<sup>2</sup> 1971 年 11 月 1 日以前に設立された特定事業所の場合、適用されます。

<sup>3</sup> 新規事業所とは、1971 年 11 月 1 日以降に設立された特定事業所 (1971 年 11 月 1 日以前に建設されたものを除く) をいう。

<sup>4</sup> 水域の分類は以下のとおり :

- ・ 水域 A : 千歳川 (上地川が接続する分岐点上流)、新崎川 (東海道新幹線新崎川橋上流)、早川、佐川。新崎川 (東海道新幹線新崎川橋梁上流)、早川、佐川。(飯泉取水堰上流)、金目川 (土屋橋上流境界線上流)。相模川 (寒川取水堰上流)、およびこれらに接続する河川・水路。
- ・ 水質保全のための湖沼 芦ノ湖、丹沢湖、相模湖、津久井湖、奥相模湖。宮ヶ瀬湖、およびこれらの湖につながる河川・水路。
- ・ 水域 B : 水域 A および水域 B に含まれない日本国内の海域。

<sup>5</sup> B O D、C O D、T S S の排水基準は、染色加工繊維業に属する特定事業所から排出される排水に限定して適用される。B O D の排水基準は、湖沼・貯水池以外の公共用水域に排出される排水に適用され、C O D の排水基準は、湖沼・貯水池に排出される排水に適用される。

【本文書は日本語仮訳です】J E G Sは英語が正文です。日本語仮訳の用語が日本の関係法令上の用語と同一だとしても、その定義は必ずしも一致するとは限りません。

2022 J E G S

日本環境管理基準

表 9.10 : 神奈川県に立地する施設の排水基準（排水量：50m<sup>3</sup>/日 以上）

| 項目                    | 水域 <sup>4</sup>      | 許容限度 <sup>1,2</sup> | 許容限度 <sup>1,3</sup> |
|-----------------------|----------------------|---------------------|---------------------|
| p H                   | 水質保全のための湖沼（水域A）      |                     |                     |
|                       | 水質保全のための湖沼以外の水域（水域A） |                     |                     |
|                       | 水域B                  |                     |                     |
|                       | 海域                   | 5.8—8.6             | 5.8—8.6             |
| BOD <sup>5</sup>      | 水質保全のための湖沼（水域A）      | 20(15) mg/L         | 5(3.0) mg/L         |
|                       | 水質保全のための湖沼以外の水域（水域A） | 25(20) mg/L         | 15(10) mg/L         |
|                       | 水域B                  | 60(50) mg/L         | 25(20) mg/L         |
|                       | 海域                   |                     |                     |
| COD <sup>5</sup>      | 水質保全のための湖沼（水域A）      | 20(15) mg/L         | 5(3.0) mg/L         |
|                       | 水質保全のための湖沼以外の水域（水域A） | 25(20) mg/L         | 15(10) mg/L         |
|                       | 水域B                  | 60(50) mg/L         | 25(20) mg/L         |
|                       | 海域                   | 60(50) mg/L         | 25(20) mg/L         |
| TSS <sup>5</sup>      | 水質保全のための湖沼（水域A）      | 50(35) mg/L         | 15(5.0) mg/L        |
|                       | 水質保全のための湖沼以外の水域（水域A） | 70(40) mg/L         | 35(20) mg/L         |
|                       | 水域B                  | 90(70) mg/L         | 70(40)              |
|                       | 海域                   | 90(70) mg/L         | 70(40)              |
| n-ヘキサン抽出物（鉱油）         | 水質保全のための湖沼（水域A）      | 3.0 mg/L            | 3.0 mg/L            |
|                       | 水質保全のための湖沼以外の水域（水域A） |                     | 3.0 mg/L            |
|                       | 水域B                  |                     |                     |
|                       | 海域                   |                     |                     |
| n-ヘキサン抽出物（動物性及び植物性脂肪） | 水質保全のための湖沼（水域A）      | 3.0 mg/L            | 3.0 mg/L            |
|                       | 水質保全のための湖沼以外の水域（水域A） | 5.0 mg/L            | 3.0 mg/L            |
|                       | 水域B                  | 10 mg/L             | 5.0 mg/L            |
|                       | 海域                   | 10 mg/L             | 5.0 mg/L            |
| フェノール類                | 水質保全のための湖沼（水域A）      | 0.005 mg/L          |                     |
|                       | 水質保全のための湖沼以外の水域（水域A） | 0.05 mg/L           | 0.005 mg/L          |
|                       | 水域B                  | 0.5 mg/L            | 0.5 mg/L            |
|                       | 海域                   | 0.5 mg/L            | 0.5 mg/L            |
| 銅                     | 水質保全のための湖沼（水域A）      | 1.0 mg/L            | 1.0 mg/L            |
|                       | 水質保全のための湖沼以外の水域（水域A） | 1.0 mg/L            | 1.0 mg/L            |
|                       | 水域B                  |                     | 1.0 mg/L            |
|                       | 海域                   |                     | 1.0 mg/L            |

【本文書は日本語仮訳です】J E G Sは英語が正文です。日本語仮訳の用語が日本の関係法令上の用語と同一だとしても、その定義は必ずしも一致するとは限りません。

日本環境管理基準

2022 J E G S

表 9.10：神奈川県に立地する施設の排水基準（排水量：50m³/日 以上）（続き）

| 項目    | 水域 <sup>4</sup>      | 許容限度 <sup>1,2</sup> | 許容限度 <sup>1,3</sup> |
|-------|----------------------|---------------------|---------------------|
| 亜鉛    | 水質保全のための湖沼（水域A）      | 1.0 mg/L            | 1.0 mg/L            |
|       | 水質保全のための湖沼以外の水域（水域A） | 1.0 mg/L            | 1.0 mg/L            |
|       | 水域B                  | 3.0 mg/L            | 1.0 mg/L            |
|       | 海域                   | 3.0 mg/L            | 1.0 mg/L            |
| 溶解鉄   | 水質保全のための湖沼（水域A）      | 0.3 mg/L            | 0.3 mg/L            |
|       | 水質保全のための湖沼以外の水域（水域A） | 1.0 mg/L            | 0.3 mg/L            |
|       | 水域B                  |                     | 3.0 mg/L            |
|       | 海域                   |                     | 3.0 mg/L            |
| 溶解マンガ | 水質保全のための湖沼（水域A）      | 0.3 mg/L            | 0.3 mg/L            |
|       | 水質保全のための湖沼以外の水域（水域A） | 1.0 mg/L            | 0.3 mg/L            |
|       | 水域B                  | 1.0 mg/L            | 1.0 mg/L            |
|       | 海域                   | 1.0 mg/L            | 1.0 mg/L            |
| クロム   | 水質保全のための湖沼（水域A）      | 0.1 mg/L            |                     |
|       | 水質保全のための湖沼以外の水域（水域A） | 1.0 mg/L            | 0.1 mg/L            |
|       | 水域B                  |                     |                     |
|       | 海域                   |                     |                     |
| 大腸菌群  | 水質保全のための湖沼（水域A）      |                     | 1,000/mL            |
|       | 水質保全のための湖沼以外の水域（水域A） |                     |                     |
|       | 水域B                  |                     |                     |
|       | 海域                   |                     |                     |

出典：水質汚濁防止法、昭和45年法律第138号、平成29年6月2日改正、排出ガスに関する省令  
 大気汚染防止法第4条第1項に基づく排出基準及び水質汚濁防止法第3条第3項に基づく排出基準に関する条例（神奈川県条例）  
 水質汚濁防止法第3条第3項、神奈川県条例第52号、平成28年12月27日改正。  
<sup>1</sup> 括弧内の数値は1日の平均を示している。  
<sup>2</sup> 1971年11月1日以降に設立した特定事業所であれば適用される。  
<sup>3</sup> 新設事業所とは、1971年11月1日より後に設立した特定事業所を意味する。（1971年11月1日以前に建設されたものを除く）  
<sup>4</sup> 水域区分：  
 ・水域A：千歳川（上地川が接続する分岐点上流）、新崎川（東海道新幹線新崎川橋梁上流）、早川、佐川（東海道新幹線新崎川橋梁上流）金目川（土屋橋の上流側境界線より上流）、相模川（寒川取水堰上流）、およびこれらに接続する河川・水路。  
 ・水質保全のための湖沼：芦ノ湖、丹沢湖、相模湖、津久井湖、奥相模湖、宮ヶ瀬湖、およびこれらの湖につながる河川・水路。  
 ・水域B：水域A及び海域以外の日本国内水域。  
<sup>5</sup> BODの排水基準は湖沼・貯水池以外の公共用水域に、CODの排水基準は湖沼・貯水池・海域に排出される排水に適用されなければならない。または海域に排出される排水に適用される。

【本文書は日本語仮訳です】J E G Sは英語が正文です。日本語仮訳の用語が日本の関係法令上の用語と同一だとしても、その定義は必ずしも一致するとは限りません。

2022 J E G S

日本環境管理基準

表 9.11：神奈川県に立地する施設の排水基準（排水量：50m<sup>3</sup>/日 以上）

| 項目                      | 水域 <sup>3</sup>      | 許容限度 <sup>1</sup> | 許容限度 <sup>2</sup> |
|-------------------------|----------------------|-------------------|-------------------|
| カドミウム及びその化合物            | 水質保全のための湖沼（水域A）      | ND                |                   |
|                         | 水質保全のための湖沼以外の水域（水域A） |                   | ND                |
|                         | 水域B                  |                   |                   |
|                         | 海域                   |                   |                   |
| シアン化物                   | 水質保全のための湖沼（水域A）      | 0.5 mg/L          |                   |
|                         | 水質保全のための湖沼以外の水域（水域A） | 0.5 mg/L          |                   |
|                         | 水域B                  |                   |                   |
|                         | 海域                   |                   |                   |
| 有機リン化合物                 | 水質保全のための湖沼（水域A）      | ND                |                   |
|                         | 水質保全のための湖沼以外の水域（水域A） | 0.2 mg/L          | ND                |
|                         | 水域B                  | 0.2 mg/L          | 0.2 mg/L          |
|                         | 海域                   | 0.2 mg/L          | 0.2 mg/L          |
| 鉛及びその化合物 <sup>4</sup>   | 水質保全のための湖沼（水域A）      | 0.05 mg/L         |                   |
|                         | 水質保全のための湖沼以外の水域（水域A） |                   | 0.05 mg/L         |
|                         | 水域B                  |                   |                   |
|                         | 海域                   |                   |                   |
| 六価クロム化合物                | 水質保全のための湖沼（水域A）      | 0.05 mg/L         |                   |
|                         | 水質保全のための湖沼以外の水域（水域A） |                   | 0.05 mg/L         |
|                         | 水域B                  |                   |                   |
|                         | 海域                   |                   |                   |
| ヒ素及びその化合物 <sup>5</sup>  | 水質保全のための湖沼（水域A）      | 0.01 mg/L         |                   |
|                         | 水質保全のための湖沼以外の水域（水域A） |                   | 0.01 mg/L         |
|                         | 水域B                  |                   |                   |
|                         | 海域                   |                   |                   |
| フッ素及びその化合物 <sup>6</sup> | 水質保全のための湖沼（水域A）      | 0.8 mg/L          |                   |
|                         | 水質保全のための湖沼以外の水域（水域A） |                   | 0.8 mg/L          |
|                         | 水域B                  |                   |                   |
|                         | 海域                   |                   |                   |

出典：水質汚濁防止法、昭和45年法律第138号、平成29年6月2日改正、排出ガスに関する省令  
 大気汚染防止法第4条第1項に基づく排出基準及び水質汚濁防止法第3条第3項に基づく排出基準に関する条例（神奈川県条例 水質汚濁防止法第3条第3項、神奈川県条例第52号、平成28年12月27日改正。  
<sup>1</sup> 1971年11月1日以降に設立した特定事業所であれば適用される。  
<sup>2</sup> 新設事業所とは、1971年11月1日より後に設立した特定事業所を意味する。（1971年11月1日以前に建設されたものを除く）  
<sup>3</sup> 水域区分：  
 ・水域A：千歳川（上地川が接続する分岐点上流）、新崎川（東海道新幹線新崎川橋梁上流）、早川、佐川（東海道新幹線新崎川橋梁上流）金目川（土屋橋の上流側境界線より上流）、相模川（寒川取水堰上流）、およびこれらに接続する河川・水路。

【本文書は日本語仮訳です】J E G Sは英語が正文です。日本語仮訳の用語が日本の関係法令上の用語と同一だとしても、その定義は必ずしも一致するとは限りません。

日本環境管理基準

2022 J E G S

表 9.11：神奈川県に立地する施設の排水基準（排水量：50m<sup>3</sup>/日 以上）（続き）

| 項目                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 水域 <sup>3</sup> | 許容限度 <sup>1</sup> | 許容限度 <sup>2</sup> |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|-------------------|-------------------|
| <p>・水質保全のための湖沼：芦ノ湖、丹沢湖、相模湖、津久井湖、奥相模湖、宮ヶ瀬湖、およびこれらの湖につながる河川・水路。</p> <p>・水域B：水域A及び海域以外の日本国内水域。</p> <p><sup>4</sup> 鉛およびその化合物の排出基準は、特定施設 1995 年 2 月 1 日以前に設置されたもの、または 1995 年 1 月 31 日以前に建設されたものからA水域の水質保全湖以外の水域。</p> <p><sup>5</sup> 水域Aの水質保全湖以外の水域に排出される特定施設（1995 年 2 月 1 日以前に設置されたもの又は 1995 年 1 月 31 日以前に建設中のもの）から排出される排水に適用する場合、排出基準値「0.01」を「0.05」と読み替える。</p> <p><sup>6</sup> 特定施設（2002 年 7 月 1 日以前に設置されたもの又は 2002 年 6 月 30 日以前に建設されたもの）から水域Aの水質保全湖以外の水域に排出される平均 50m<sup>3</sup> / 日未満の排水については、フッ素化合物の排出基準を適用してはならない。</p> |                 |                   |                   |

表 9.12：神奈川県に立地する施設の排水基準（排水量：50m<sup>3</sup>/日 以上）

| 項目                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 水域 <sup>4</sup>        | 許容限度 <sup>1,3</sup> |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|---------------------|
| pH                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 水域 4                   | 5.5-9.0             |
| BOD                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 水域 1 <sup>5</sup> （河川） | 90(70) mg/L         |
| COD                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 水域 1（湖沼及び貯水池）          | 50(40) mg/L         |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 水域 2（湖沼及び貯水池）          | 85(65) mg/L         |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 水域 3（湖沼及び貯水池）          | 120(90) mg/L        |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 水域 4                   | 130(100) mg/L       |
| TSS                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 水域 <sup>5</sup> （河川）   | 90(70) mg/L         |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 水域 1（湖沼及び貯水池）          | 90(70 mg/L)         |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 水域 2（河川）               | 90(70 mg/L)         |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 水域 2（湖沼及び貯水池）          | 90(70 mg/L)         |
| 動物性/植物性脂肪（n-ヘキサン抽出物）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 水域 1 <sup>5</sup> （河川） | 8.0 mg/L            |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 水域 1（湖沼及び貯水池）          | 8.0 mg/L            |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 水域 2 <sup>5</sup> （河川） | 8.0 mg/L            |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 水域 2（湖沼及び貯水池）          | 8.0 mg/L            |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 水域 3 <sup>5</sup> （河川） | 20 mg/L             |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 水域 3（湖沼及び貯水池）          | 20 mg/L             |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 水域 4                   | 20 mg/L             |
| <p>出典：水質汚濁防止法、昭和 45 年法律第 138 号、平成 29 年 6 月 2 日改正；省令 水質汚濁防止法第 3 条第 3 項の規定に基づく排水基準に関する条例、広島県 昭和 46 年県令第 69 号、平成 21 年 7 月 6 日改正。</p> <p><sup>1</sup> 括弧内の数値は 1 日の平均を示している。</p> <p><sup>2</sup> 排水量が 50m<sup>3</sup>/日以上以上の設備に適用。ただし、特定事業場がシアンやクロムを使用する場合は、排水量が 30m<sup>3</sup>/日以上とする特定事業場の基準を適用する。</p> <p><sup>3</sup> 排水量に関係なく、クロム含有量は 2.0mg/L 以下でなければならない。</p> <p><sup>4</sup> 水域区分の詳細については、表 9.22 広島県の水域区分を参照のこと。</p> <p><sup>5</sup> 「河川」とは、日本国内の水域で、海域、湖沼および貯水池を除くものをいう。</p> |                        |                     |

【本文書は日本語仮訳です】J E G Sは英語が正文です。日本語仮訳の用語が日本の関係法令上の用語と同一だとしても、その定義は必ずしも一致するとは限りません。

2 0 2 2 J E G S

日本環境管理基準

表 9.13 : 広島県における水域分類

| 分類   | 説明及び範囲                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 水域 1 | 水域 2、3 または 4 以外の日本国内の水域                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 水域 2 | 下記における日本国内の水域及び合流する区域<br>- 永慶寺川のうち、中津川が接続する分岐点より上流にある部分（中津川の一部を含む。）<br>- 御手洗川の佐原田橋から御手洗橋までの区間<br>- 上地橋から殿幸橋までの河合川の一部<br>- 早田川の池田橋と皆賀橋の間の部分<br>- 甚古川が接続する分岐点より下流の寝屋川の一部。<br>生守川分岐点から大芝水門までの太田川の一部。<br>および同分岐点から祇園水辺までの区間<br>- 日浦橋の上流にある瀬野川の一部<br>- 本庄貯水池から上山手橋までの仁行川（にこうがわ）の一部<br>- 日宇貯水池上流の黒瀬川の一部<br>- 内海大橋上流の野呂川の一部<br>- 豪緑橋上流の高野川の一部<br>- 新港橋上流の満尾川の一部<br>- 玉利川が接続する分岐点から新港橋までの鴨川の一部<br>- 入野川が接続する分岐点から七宝橋までの布田川の一部（入野川の一部を含み、棕梨川と仏子川を除く）<br>- 湧原川のうち、清水橋より上流の部分<br>- 栗原川のうち桜橋上流の部分<br>- 新川橋の上流の藤井川の一部<br>- 末広大橋上流の本郷川の一部<br>- 巴波橋の上流の山南川の一部。<br>- 八幡川との合流点より下流の三ツ木川の一部。<br>大戸橋と神島橋の間の芦田川の一部。<br>- 鷺尾橋の下流にある八仙川の一部（本村川の分岐点の下流にある鎌下川を含む）、柳原橋下流の西条川の一部（川北川を含む）、千代田橋下流の城原川の一部（川北川を含む）、河野川の一部（本流のみ）、多治比川合流点から野賀橋を経て生田川合流点までの河野川の一部（本流のみ）。<br>- 広島県におけるす島しょ内に所在する河川<br>- 水域 3 の 1～20 に掲げる河川に接続する日本国内の水域（ただし、主に生活排水を流す水路、湖沼、貯水池を除く）。 |
| 水域 3 | 日本における水域とは以下に説明がある者及び貯水池等に繋がる区域を指す：<br>- 中一井水門の下流にある尾瀬川の一部。<br>- 中津岡川と永慶寺川が合流する地点の下流の一部。<br>- 御手洗橋の下流にある御手洗川の一部<br>- 通孝橋下流の川井川の一部<br>- 三永橋下流の八幡川の一部<br>- 太田川、旧太田川、天満川、元安川、京橋川の一部、および祇園水門、大芝水門の下流にある円光川<br>- 日浦橋の下流にある瀬野川の一部<br>- 上山手橋下流の仁行川（にこうがわ）の一部<br>- 日宇貯水池下流の黒瀬川流域<br>- 内海大橋の下流にある野呂川の一部<br>- 高野川の郷路橋下流の一部<br>- 新港大橋下流の満尾川の一部<br>- 新港橋の下流にある鴨川の一角<br>- 七宝橋下流の奴田川（ぬたがわ）の一部<br>- 清水橋下流の湧原川の一部<br>- 桜橋の下流にある栗原川の一角<br>- 新川橋の下流にある藤井川の一部<br>- 末広大橋下流の本郷川の一部<br>- 巴旦杏橋の下流にある山南川の一部<br>- 神島橋下流の芦田川の一部<br>- 水域 2 のうち、主に排水や生活排水が流される水路。<br>水域 3 の上記河川に接続する日本国内の水域<br>- 他の海域に直接流入する河川（広島県の島嶼部の河川を除く）及びその河川に接続する日本水域                                                                                                                                                                                                                 |



【本文書は日本語仮訳です】J E G Sは英語が正文です。日本語仮訳の用語が日本の関係法令上の用語と同一だとしても、その定義は必ずしも一致するとは限りません。

表 9.13 : 広島県における水域分類（続き）

| 分類                                                                                                                           | 説明及び範囲     |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|
| 水域 4                                                                                                                         | 海岸に隣する沿岸水域 |
| 出典：水質汚濁防止法、昭和 45 年法律第 138 号、平成 29 年 6 月 2 日改正、排水に関する条例<br>水質汚濁防止法第 3 条第 3 項に基づく基準、広島県庁<br>昭和 46 年条例第 69 号、平成 21 年 7 月 6 日改正。 |            |

【本文書は日本語仮訳です】J E G Sは英語が正文です。日本語仮訳の用語が日本の関係法令上の用語と同一だとしても、その定義は必ずしも一致するとは限りません。

2 0 2 2 J E G S

日本環境管理基準

表 9. 14 : 広島県の呉水域における排水施設に対する排水基準

| 項目    | 分類                            | 許容限度 <sup>1,3</sup> | 許容限度 <sup>1,4</sup> |
|-------|-------------------------------|---------------------|---------------------|
| C O D | 鉄鋼業                           |                     |                     |
|       | 排水量<10,000m <sup>3</sup> /day |                     | 15(10) mg/L         |
|       | 排出量≥10,000m <sup>3</sup> /day | 15(10) mg/L         |                     |
|       | 金属製品生産業及び関連産業 <sup>5</sup>    |                     | 15(10) mg/L         |
|       | その他の産業                        |                     | 40(30) mg/L         |
| T S S | 鉄鋼業                           |                     |                     |
|       | 排水量<10,000m <sup>3</sup> /day |                     | 65(50) mg/L         |
|       | 排出量≥10,000m <sup>3</sup> /day | 65(50) mg/L         | 65(50) mg/L         |
|       | その他の産業 <sup>5</sup>           |                     | 65(50) mg/L         |
| 溶解鉄   | 鉄鋼業                           |                     |                     |
|       | 排水量<10,000m <sup>3</sup> /day | 3.0 mg/L            | 3.0 mg/L            |
|       | 排出量≥10,000m <sup>3</sup> /day | 1.0 mg/L            | 1.0 mg/L            |
|       | 金属製品生産業及び関連産業 <sup>5</sup>    | 3.0 mg/L            | 3.0 mg/L            |
| 溶解マンガ | 鉄鋼業                           |                     |                     |
|       | 排水量<10,000m <sup>3</sup> /day | 3.0 mg/L            | 3.0 mg/L            |
|       | 排出量≥10,000m <sup>3</sup> /day | 1.0 mg/L            | 1.0 mg/L            |
|       | 金属製品生産業及び関連産業 <sup>5</sup>    | 3.0 mg/L            | 3.0 mg/L            |
|       | 海域                            | 0.5 mg/L            | 0.5 mg/L            |

出典：水質汚濁防止法、昭和 45 年法律第 138 号、平成 29 年 6 月 2 日改正、排水に関する条例、水質汚濁防止法第 3 条第 3 項に基づく基準、広島県条例第 69 号（昭和 46 年）、平成 21 年 7 月 6 日改正

<sup>1</sup> 括弧内の数値は日平均値です。

<sup>2</sup> 特に記載のない限り、排水量≥50m<sup>3</sup>/日の設備に適用します。ただし、シアンまたはクロムを使用している特定事業所については、その事業所ごとに排水量 30m<sup>3</sup>/日の基準を適用する。

<sup>3</sup> 特定事業所が 1973 年 3 月 24 日より前に設立されている場合は適用される。

<sup>4</sup> 特定事業所が 1973 年 3 月 23 日以後に設立された場合は適用される。

<sup>5</sup> 金属製品製造業および関連産業 金属製品製造業、一般機械器具製造業、電気機械器具製造業  
金属製品製造業、一般機械器具製造業、電気機械器具製造業、輸送用機械器具製造業、精密機械器具製造業

<sup>6</sup> アルカリ表面処理設備または電気めっき設備を有する工場または事業所から排出される排水について又は、アルカリ表面処理設備又は電気メッキ設備を有する工場又は事業所（「鉄鋼業」又は「金属製品製造関連業」に属する工場又は事業所を除く金属製品製造業及びこれに準ずる業種に属する工場又は事業場は、金属製品製造業に係る排水基準を適用する。

<sup>7</sup> 複数の業種に属する工場又は事業所から排出される排水で、関係法令又はこの省令が異なる許容基準を定めているものについて 但し、法令又は本条例により異なる許容排水基準が定められている場合は、最も低い許容排水基準を適用する。ただし、呉水域の排水基準が施行される前に他の業種が施行された場合は、最も高い排水基準を適用する必要があります。ただし、呉水域の排水基準が強化される前に他の業種が施行された場合は、当該工場・事業所の排水に最も高い排水基準を適用しなければならない。

<sup>8</sup> 工場その他の事業所の下水の処理を行う事業所については、当該事業所が当該工場その他の事業所と同一の事業分野に属することを考慮して、ここに定める排水基準が適正に実施されるために下水処理サービスを提供するもの。この場合、当該工場等の属する区分により許容値が異なる場合は、注 6 を適用する。

<sup>9</sup> 呉水域の排水基準が強化される前に設立された呉水域に排水を排出する工場・事業場（注 10 により呉水域排水基準が適用される前に設立されたものとみなされる工場又は事業所）が移転し、呉水域に放流する場合、又は、旧特定施設を廃止した後、元の業種を変更することなく、新たに特定施設を設置した場合、当該工場又は事業所は、呉水域排水基準が強化される前に設置されたものとみなされる。C O D に関する排水基準が適用される場合に限り、呉水域の厳しい排水基準が適用される前に設立されたものとみなされます。

<sup>10</sup> 特定施設となった場合、実際にその施設を設置した工場や事業所（排水基準が厳しくなった日以前に建設が開始された施設を含む。ただし、その日以後に設置された特定施設は除く）は、特定施設となる前に工場や事業所が設置されたものとみなされます<sup>13</sup>。

【本文書は日本語仮訳です】J E G Sは英語が正文です。日本語仮訳の用語が日本の関係法令上の用語と同一だとしても、その定義は必ずしも一致するとは限りません。

表 9.14 : 広島県の呉水域における排水施設に対する排水基準（続き）

| 項目                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 分類 | 許容限度 <sup>1,3</sup> | 許容限度 <sup>1,4</sup> |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|---------------------|---------------------|
| <div><div><sup>11</sup> 呉水域：呉市と坂町の境界から呉市仁方町の境界までの海岸線に沿う海岸及びその隣接海域（ただし、JR 呉線鉄橋上流の二河川及び JR 呉線鉄橋上流の黒瀬川の一部は除く。）及び本地域に接続する日本水域。</div><div><sup>12</sup> 特定事業所：特定施設設置型の工場または事業所</div><div><div><sup>13</sup> 「特定施設」とは汚染水または以下のいずれかの状態を満たす廃水を廃水する施設を意味する：</div><div><div>• カドミウム等、人体に有害な影響を与える可能性のある物質を含む。</div><div>• 水質汚濁の状態を示すもので、CODなど生活環境に被害を与える可能性のあるもの。</div></div></div></div> |    |                     |                     |

【本文書は日本語仮訳です】J E G Sは英語が正文です。日本語仮訳の用語が日本の関係法令上の用語と同一だとしても、その定義は必ずしも一致するとは限りません。

2 0 2 2 J E G S

日本環境管理基準

表 9. 15 : 広島県における瀬戸内海（1）へ排水する施設に対する排水基準

| 項目    | 分類                                                      | 許容限度 <sup>1,3</sup> | 許容限度 <sup>1,4</sup> |
|-------|---------------------------------------------------------|---------------------|---------------------|
| C O D | 出版、印刷及び関連産業                                             |                     |                     |
|       | 排水量<500m <sup>3</sup> /day                              | 50(40) mg/L         |                     |
|       | 排出量≥500m <sup>3</sup> /day                              | 40(30) mg/L         |                     |
|       | 排水量<500m <sup>3</sup> /day                              |                     | 20(15) mg/L         |
|       | 排出量≥500m <sup>3</sup> /day and<5,000m <sup>3</sup> /day |                     | 15(10) mg/L         |
|       | 排出量≥5,000m <sup>3</sup> /day                            |                     | 15(10) mg/L         |
|       | 製鉄業以外の鉄鋼業                                               |                     |                     |
|       | (1)電気メッキ設備が設置されている事業所                                   |                     |                     |
|       | 排水量<500m <sup>3</sup> /day                              |                     |                     |
|       | 排出量≥500m <sup>3</sup> /day                              | 20(15) mg/L         |                     |
|       | 排水量<500m <sup>3</sup> /day                              | 20(15) mg/L         |                     |
|       | 排出量≥500m <sup>3</sup> /day and<5,000m <sup>3</sup> /day |                     | 20(15) mg/L         |
|       | 排水量≥5,000m <sup>3</sup> /day                            |                     | 15(10) mg/L         |
|       | (2)その他                                                  |                     | 15(10) mg/L         |
|       | 排水量<500m <sup>3</sup> /day                              | 20(15) mg/L         |                     |
|       | 排出量≥500m <sup>3</sup> /day                              | 15(10) mg/L         |                     |
|       | 排水量<500m <sup>3</sup> /day                              |                     | 20(15) mg/L         |
|       | 排出量≥500m <sup>3</sup> /day and<5,000m <sup>3</sup> /day |                     | 15(10) mg/L         |
|       | 排水量≥5,000m <sup>3</sup> /day                            |                     | 15(10) mg/L         |
|       | 非鉄金属製造業                                                 |                     |                     |
|       | 排水量<500m <sup>3</sup> /day                              | 20(15) mg/L         |                     |
|       | 排出量≥500m <sup>3</sup> /day                              | 15(10) mg/L         |                     |
|       | 排水量<500m <sup>3</sup> /day                              |                     | 20(15) mg/L         |
|       | 排出量≥500m <sup>3</sup> /day and<5,000m <sup>3</sup> /day |                     | 15(10) mg/L         |
|       | 排水量≥5,000m <sup>3</sup> /day                            |                     | 15(10) mg/L         |
|       | その他産業工業用（アルカリ表面処理、電気メッキ設備があるもの、電気メッキ設備があるもの）            |                     |                     |
|       | 排水量<500m <sup>3</sup> /day                              | 20(15) mg/L         |                     |
|       | 排出量≥500m <sup>3</sup> /day                              | 15(10) mg/L         |                     |
|       | 排水量<500m <sup>3</sup> /day                              |                     | 20(15) mg/L         |
|       | 排出量≥500m <sup>3</sup> /day and<5,000m <sup>3</sup> /day |                     | 15(10) mg/L         |
|       | 排水量≥5,000m <sup>3</sup> /day                            |                     | 15(10) mg/L         |

【本文書は日本語仮訳です】J E G Sは英語が正文です。日本語仮訳の用語が日本の関係法令上の用語と同一だとしても、その定義は必ずしも一致するとは限りません。

表 9.15 : 広島県における瀬戸内海（1）へ排水する施設に対する排水基準（続き）

| 項目    | 分類                                                      | 許容限度 <sup>1,3</sup> | 許容限度 <sup>1,4</sup> |
|-------|---------------------------------------------------------|---------------------|---------------------|
| C O D | 金属製品製造業、機械器具製造業（兵器製造業を除く）                               |                     |                     |
|       | 排水量<500m <sup>3</sup> /day                              | 30(20) mg/L         |                     |
|       | 排出量≥500m <sup>3</sup> /day                              | 30(20) mg/L         |                     |
|       | 排水量<500m <sup>3</sup> /day                              |                     | 30(20) mg/L         |
|       | 排出量≥500m <sup>3</sup> /day and<5,000m <sup>3</sup> /day |                     | 20(15) mg/L         |
|       | 排出量≥5,000m <sup>3</sup> /day                            |                     | 15(10) mg/L         |
|       | セントラルキッチン                                               |                     |                     |
|       | 排水量<500m <sup>3</sup> /day                              | 85(65) mg/L         |                     |
|       | 排出量≥500m <sup>3</sup> /day                              | 65(50) mg/L         |                     |
|       | 排水量<500m <sup>3</sup> /day                              |                     | 40(30) mg/L         |
|       | 排出量≥500m <sup>3</sup> /day and<5,000m <sup>3</sup> /day |                     | 30(20) mg/L         |
|       | 排水量≥5,000m <sup>3</sup> /day                            |                     | 20(15) mg/L         |
|       | 水道業（下水道業を除く）                                            |                     |                     |
|       | 排水量<500m <sup>3</sup> /day                              | 40(30) mg/L         |                     |
|       | 排出量≥500m <sup>3</sup> /day                              | 30(20) mg/L         |                     |
|       | 排水量<500m <sup>3</sup> /day                              |                     | 20(15) mg/L         |
|       | 排出量≥500m <sup>3</sup> /day and<5,000m <sup>3</sup> /day |                     | 15(10) mg/L         |
|       | 排水量≥5,000m <sup>3</sup> /day                            |                     | 15(10) mg/L         |
|       | 下水道事業                                                   |                     |                     |
|       | 排水量<500m <sup>3</sup> /day                              | 30(20) mg/L         |                     |
|       | 排出量≥500m <sup>3</sup> /day                              | 30(20) mg/L         |                     |
|       | 排水量<500m <sup>3</sup> /day                              |                     | 30(20) mg/L         |
|       | 排出量≥500m <sup>3</sup> /day and<5,000m <sup>3</sup> /day |                     | 30(20) mg/L         |
|       | 排出量≥5,000m <sup>3</sup> /day                            |                     | 30(20) mg/L         |
|       | 自動車小売・修理業                                               |                     |                     |
|       | 排水量<500m <sup>3</sup> /day                              | 65(50) mg/L         |                     |
|       | 排出量≥500m <sup>3</sup> /day                              | 50(40) mg/L         |                     |
|       | 排水量<500m <sup>3</sup> /day                              |                     | 20(15) mg/L         |
|       | 排出量≥500m <sup>3</sup> /day and<5,000m <sup>3</sup> /day |                     | 15(10) mg/L         |
|       | 排水量≥5,000m <sup>3</sup> /day                            |                     | 15(10) mg/L         |

【本文書は日本語仮訳です】J E G Sは英語が正文です。日本語仮訳の用語が日本の関係法令上の用語と同一だとしても、その定義は必ずしも一致するとは限りません。

2 0 2 2 J E G S

日本環境管理基準

表 9.15 : 広島県における瀬戸内海 (1) へ排水する施設に対する排水基準 (続き)

| 項目    | 分類                                                      | 許容限度 <sup>1,3</sup> | 許容限度 <sup>1,4</sup> |
|-------|---------------------------------------------------------|---------------------|---------------------|
| C O D | 飲食業                                                     |                     |                     |
|       | 排水量<500m <sup>3</sup> /day                              | 30(20) mg/L         |                     |
|       | 排出量≥500m <sup>3</sup> /day                              | 30(20) mg/L         |                     |
|       | 排水量<500m <sup>3</sup> /day                              |                     | 30(20) mg/L         |
|       | 排出量≥500m <sup>3</sup> /day and<5,000m <sup>3</sup> /day |                     | 30(20) mg/L         |
|       | 排水量≥5,000m <sup>3</sup> /day                            |                     | 30(20) mg/L         |
|       | 産業廃棄物処理サービス業                                            |                     |                     |
|       | 排水量<500m <sup>3</sup> /day                              | 50(40) mg/L         |                     |
|       | 排出量≥500m <sup>3</sup> /day                              | 40(30) mg/L         |                     |
|       | 排水量<500m <sup>3</sup> /day                              |                     | 30(20) mg/L         |
|       | 排出量≥500m <sup>3</sup> /day and<5,000m <sup>3</sup> /day |                     | 20(15) mg/L         |
|       | 排水量≥5,000m <sup>3</sup> /day                            |                     | 15(10) mg/L         |
|       | その他産業工業用 (アルカリ表面処理、電気メッキ設備があるもの、電気メッキ設備があるもの)           |                     |                     |
|       | 排水量<500m <sup>3</sup> /day                              | 30(20) mg/L         |                     |
|       | 排出量≥500m <sup>3</sup> /day                              | 20(15) mg/L         |                     |
|       | 排水量<500m <sup>3</sup> /day                              |                     | 20(15) mg/L         |
|       | 排出量≥500m <sup>3</sup> /day and<5,000m <sup>3</sup> /day |                     | 15(10) mg/L         |
|       | 排水量≥5,000m <sup>3</sup> /day                            |                     | 15(10) mg/L         |
|       | その他産業                                                   |                     |                     |
|       | (1) 洗車施設を設置している事業所                                      |                     |                     |
|       | 排水量<500m <sup>3</sup> /day                              | 65(50) mg/L         |                     |
|       | 排出量≥500m <sup>3</sup> /day                              | 65(50) mg/L         |                     |
|       | 排水量<500m <sup>3</sup> /day                              |                     | 20(15) mg/L         |
|       | 排出量≥500m <sup>3</sup> /day and<5,000m <sup>3</sup> /day |                     | 15(10) mg/L         |
|       | 排水量≥5,000m <sup>3</sup> /day                            |                     | 15(10) mg/L         |
|       | (2) その他                                                 |                     |                     |
|       | 排水量<500m <sup>3</sup> /day                              | 130(100) mg/L       |                     |
|       | 排出量≥500m <sup>3</sup> /day                              | 130(100) mg/L       |                     |
|       | 排水量<500m <sup>3</sup> /day                              |                     | 20(15) mg/L         |
|       | 排出量≥500m <sup>3</sup> /day and<5,000m <sup>3</sup> /day |                     | 15(10) mg/L         |
|       | 排水量≥5,000m <sup>3</sup> /day                            |                     | 15(10) mg/L         |



【本文書は日本語仮訳です】J E G Sは英語が正文です。日本語仮訳の用語が日本の関係法令上の用語と同一だとしても、その定義は必ずしも一致するとは限りません。

日本環境管理基準

2022 J E G S

表 9.15 : 広島県における瀬戸内海（1）～排水する施設に対する排水基準（続き）

| 項目                                                                                                                                                                                                                                | 分類 | 許容限度 <sup>1,2,3</sup> | 許容限度 <sup>1,2,4</sup> |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|-----------------------|-----------------------|
| 出典：水質汚濁防止法、昭和 45 年法律第 138 号、平成 29 年 6 月 2 日改正、排水に関する条例<br>水質汚濁防止法第 3 条第 3 項に基づく基準、広島県条例第 69 号（昭和 46 年）、平成 21 年 7 月 6 日改正                                                                                                          |    |                       |                       |
| <sup>1</sup> 括弧内の数値は 1 日の平均である。                                                                                                                                                                                                   |    |                       |                       |
| <sup>2</sup> 特に記載のない限り、施設には排水量 $\geq 50\text{m}^3/\text{日}$ が適用される。                                                                                                                                                               |    |                       |                       |
| <sup>3</sup> 1974 年 3 月 27 日より前に設立された事業所に適用される。                                                                                                                                                                                   |    |                       |                       |
| <sup>4</sup> 1974 年 3 月 27 日以後に設立された事業所に適用される。                                                                                                                                                                                    |    |                       |                       |
| <sup>5</sup> 瀬戸内海域に排水する工場又は事業所が瀬水域の排水基準が強化される前に設立された工場や事業所 <sup>6</sup> である場合。（または工場・事業所 注 6）瀬戸水区域の基準が適用される前に設立されたとみなされる工場や事業所が、他の場所に移転し、瀬戸水区域に排水する場合又は旧特定施設を廃止し、業種を変更せずに新たな特定施設を設置した場合、当該工場又は事業所は、排水基準が厳しくなる以前から設置されていたものとみなされる。 |    |                       |                       |
| <sup>6</sup> 特定施設 10 となった場合、実際にその施設を設置した工場や事業所（排水基準が強化された日以前に建設が開始された施設を含む）が、特定施設となる。呉水域の排水基準が強化された日以前に建設が開始され、その日以降に設置された特定施設は除く）を設置した工場・事業所とみなす。                                                                                |    |                       |                       |
| <sup>7</sup> 複数の業種に属する工場・事業所から排出される排水で、許容基準が異なるものについては、最も低い許容基準を適用する。                                                                                                                                                             |    |                       |                       |
| <sup>8</sup> 工場その他の事業所の下水の処理を行う事業所については、当該事業所が工場その他の事業所の区域内にあることを考慮し、本規定に定める排水基準を適宜適用する。この場合において、当該工場等が属する区分により許容値が異なるときは、注 6 を適用する。                                                                                              |    |                       |                       |
| <sup>9</sup> 特定事業所とは：特定設備 <sup>10</sup> が設置されている工場・事業所。                                                                                                                                                                           |    |                       |                       |
| <sup>10</sup> 「特定事業所」以下のいずれかの条件を満たす汚染水または排水を排出する施設を意味する：                                                                                                                                                                          |    |                       |                       |
| ・ カドミウム等、人体に有害な影響を与える可能性のある物質を含む。                                                                                                                                                                                                 |    |                       |                       |
| ・ 水質汚濁の状態を示すもので、COD など生活環境に被害を与える可能性のあるもの。                                                                                                                                                                                        |    |                       |                       |

【本文書は日本語仮訳です】J E G Sは英語が正文です。日本語仮訳の用語が日本の関係法令上の用語と同一だとしても、その定義は必ずしも一致するとは限りません。

2 0 2 2 J E G S

日本環境管理基準

表 9. 16 : 広島県<sup>2</sup>における瀬戸内海（2）へ排水する施設に対する排水基準

| 項目    | 分類                                                      | 許容限度 <sup>1, 2, 3</sup> | 許容限度 <sup>1, 2, 4</sup> |
|-------|---------------------------------------------------------|-------------------------|-------------------------|
| C O D | 廃棄物処理                                                   |                         |                         |
|       | 排水量<500m <sup>3</sup> /day                              | 65(50) mg/L             |                         |
|       | 排出量≥500m <sup>3</sup> /day                              | 65(50) mg/L             |                         |
|       | 排水量<500m <sup>3</sup> /day                              |                         | 40(30) mg/L             |
|       | 排出量≥500m <sup>3</sup> /day and<5,000m <sup>3</sup> /day |                         | 30(20) mg/L             |
|       | 排水量≥5,000m <sup>3</sup> /day                            |                         | 20(15) mg/L             |
|       | ホテル又はその他宿泊業                                             |                         |                         |
|       | 排水量<500m <sup>3</sup> /day                              | 85(65) mg/L             |                         |
|       | 排出量≥500m <sup>3</sup> /day                              | 65(50) mg/L             |                         |
|       | 排水量<500m <sup>3</sup> /day                              |                         | 40(30) mg/L             |
|       | 排出量≥500m <sup>3</sup> /day and<5,000m <sup>3</sup> /day |                         | 30(20) mg/L             |
|       | 排水量≥5,000m <sup>3</sup> /day                            |                         | 20(15) mg/L             |
|       | 医療サービス業                                                 |                         |                         |
|       | 排水量<500m <sup>3</sup> /day                              | 85(65) mg/L             |                         |
|       | 排出量≥500m <sup>3</sup> /day                              | 65(50) mg/L             |                         |
|       | 排水量<500m <sup>3</sup> /day                              |                         | 40(30) mg/L             |
|       | 排出量≥500m <sup>3</sup> /day and<5,000m <sup>3</sup> /day |                         | 30(20) mg/L             |
|       | 排水量≥5,000m <sup>3</sup> /day                            |                         | 20(15) mg/L             |
|       | 研究機関                                                    |                         |                         |
|       | 排水量<500m <sup>3</sup> /day                              | 85(65) mg/L             |                         |
|       | 排出量≥500m <sup>3</sup> /day                              | 65(50) mg/L             |                         |
|       | 排水量<500m <sup>3</sup> /day                              |                         | 40(30) mg/L             |
|       | 排出量≥500m <sup>3</sup> /day and<5,000m <sup>3</sup> /day |                         | 30(20) mg/L             |
|       | 排水量≥5,000m <sup>3</sup> /day                            |                         | 20(15) mg/L             |
|       | 夜間土壌処理施設（500人以上対象）                                      |                         |                         |
|       | (1)1975年4月19日より前に設立されたもの                                |                         |                         |
|       | 排水量<500m <sup>3</sup> /day                              | 50(40) mg/L             |                         |
|       | 排出量≥500m <sup>3</sup> /day                              | 50(40) mg/L             |                         |
|       | 排水量<500m <sup>3</sup> /day                              |                         | 40(30) mg/L             |
|       | 排出量≥500m <sup>3</sup> /day and<5,000m <sup>3</sup> /day |                         | 30(20) mg/L             |
|       | 排水量≥5,000m <sup>3</sup> /day                            |                         | 20(15) mg/L             |

【本文書は日本語仮訳です】J E G Sは英語が正文です。日本語仮訳の用語が日本の関係法令上の用語と同一だとしても、その定義は必ずしも一致するとは限りません。

日本環境管理基準

2022 J E G S

表 9.16 : 広島県における瀬戸内海 (2) へ排水する施設に対する排水基準 (続き)

| 項目    | 分類                                                      | 許容限度 <sup>1,3</sup> | 許容限度 <sup>1,4</sup> |
|-------|---------------------------------------------------------|---------------------|---------------------|
| C O D | (2) その他                                                 |                     |                     |
|       | 排水量<500m <sup>3</sup> /day                              | 50(40) mg/L         |                     |
|       | 排出量≥500m <sup>3</sup> /day                              | 50(40) mg/L         |                     |
|       | 排水量<500m <sup>3</sup> /day                              |                     | 40(30) mg/L         |
|       | 排出量≥500m <sup>3</sup> /day and<5,000m <sup>3</sup> /day |                     | 30(20) mg/L         |
|       | 排水量≥5,000m <sup>3</sup> /day                            |                     | 20(15) mg/L         |
|       | 夜間土壌処理施設 (201人以上500人以下対象)                               |                     |                     |
|       | (1) 1981年6月1日より前に家庭用夜間土壌処理施設と設置されたもの                    |                     |                     |
|       | 排水量<500m <sup>3</sup> /day                              | 120(90) mg/L        |                     |
|       | 排出量≥500m <sup>3</sup> /day                              | 120(90) mg/L        |                     |
|       | 排水量<500m <sup>3</sup> /day                              |                     | 50(40) mg/L         |
|       | 排出量≥500m <sup>3</sup> /day and<5,000m <sup>3</sup> /day |                     | 40(30) mg/L         |
|       | 排水量≥5,000m <sup>3</sup> /day                            |                     | 30(20) mg/L         |
|       | (2) その他                                                 |                     |                     |
|       | 排水量<500m <sup>3</sup> /day                              | 80(60) mg/L         |                     |
|       | 排出量≥500m <sup>3</sup> /day                              | 80(60) mg/L         |                     |
|       | 排水量<500m <sup>3</sup> /day                              |                     | 50(40) mg/L         |
|       | 排出量≥500m <sup>3</sup> /day and<5,000m <sup>3</sup> /day |                     | 40(30) mg/L         |
|       | 排水量≥5,000m <sup>3</sup> /day                            |                     | 30(20) mg/L         |
|       | 夜間土壌処理業 (夜間土壌処理工場に係るものを除く)                              |                     |                     |
|       | 排水量<500m <sup>3</sup> /day                              | 65(50) mg/L         |                     |
|       | 排出量≥500m <sup>3</sup> /day                              | 65(50) mg/L         |                     |
|       | 排水量<500m <sup>3</sup> /day                              |                     | 20(15) mg/L         |
|       | 排出量≥500m <sup>3</sup> /day and<5,000m <sup>3</sup> /day |                     | 15(10) mg/L         |
|       | 排水量≥5,000m <sup>3</sup> /day                            |                     | 15(10) mg/L         |

出典：水質汚濁防止法、昭和45年法律第138号、平成29年6月2日改正、排水に関する条例、水質汚濁防止法第3条第3項に基づく基準、広島県庁、昭和46年条例第69号、平成21年7月6日改正。

<sup>1</sup> カッコ内の数値は一日の平均を示している。

<sup>2</sup> 特に記載のない限り、施設には排水量≥50m<sup>3</sup>/日が適用される。

<sup>3</sup> 1983年4月1日より前に設立された事業所に適用される。

<sup>4</sup> 1983年4月1日以後に設立された事業所に適用される。

<sup>5</sup> 瀬戸内海水系に排水する工場・事業所で、瀬戸内海水系排水基準が施行される前に設立された場合（または瀬戸水区域の基準施行前に設立されたとみなされる工場や事業所 注6）、移転し、瀬戸水区域に放流する場合又は旧特定施設を廃止し、元の業種を変更することなく新たな特定施設を設置する場合は当該工場又は事業所は、排水基準が厳しくなる前に設置されたものとみなされる。

<sup>6</sup> 特定施設となった場合、実際にその施設を設置した工場や事業所（呉水域の排水基準が強化された日以前に建設が開始された施設も含む、但し、その日以降に設立された特定施設は除く）は、その工場や事業所が特定施設となる前に設立されたものとみなされます。

<sup>7</sup> 複数の業種に属する工場・事業所から排出される排水で、許容基準が異なるものについては、最も低い許容基準を適用する。

【本文書は日本語仮訳です】J E G Sは英語が正文です。日本語仮訳の用語が日本の関係法令上の用語と同一だとしても、その定義は必ずしも一致するとは限りません。

表 9.16：広島県における瀬戸内海（2）へ排水する施設に対する排水基準（続き）

| 項目                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 分類 | 許容限度 <sup>1,3</sup> | 許容限度 <sup>1,4</sup> |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|---------------------|---------------------|
| <p><sup>8</sup> 工場その他の事業所の下水の処理を行う事業所については、当該事業所と同一の事業所とみなして、本規定に定める排水基準を適正に運用する。この場合、工場等の区分により許容値が異なる場合は、注 6 を適用する。</p> <p><sup>9</sup> 特定事業所とは：特定の設備が設置されている工場又は事業所。</p> <p><sup>10</sup> 「特定施設」とは、次のいずれかに該当する汚濁水又は汚濁排水を排出する施設をいう。以下の条件のいずれかに該当する汚染水又は排水を排出する施設をいう。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ カドミウム等、人体に有害な影響を与える可能性のある物質を含む。。</li><li>・ 水質汚濁の状態を示すCODなどのように、生活環境に悪影響を及ぼす可能性があるもの。</li></ul> |    |                     |                     |

【本文書は日本語仮訳です】J E G Sは英語が正文です。日本語仮訳の用語が日本の関係法令上の用語と同一だとしても、その定義は必ずしも一致するとは限りません。

表 9.17：山口県における瀬戸内海へ排水する施設に対する排水基準

| 項目    | 分類                                                     | 許容限度 <sup>1, 2, 3</sup> | 許容限度 <sup>1, 2, 4</sup> |
|-------|--------------------------------------------------------|-------------------------|-------------------------|
| B O D | (1) 夜間土壌処理施設                                           | 40 (30) mg/L            | 40 (30) mg/L            |
|       | (2) 末端下水上処理施設                                          |                         |                         |
|       | 一次品質処理 <sup>6</sup>                                    | 150 (120) mg/L          | 150 (120) mg/L          |
|       | 中間品質処理 <sup>7</sup>                                    | 80 (60) mg/L            | 80 (60) mg/L            |
|       | 優れた品質処理 <sup>8</sup>                                   | 25 (20) mg/L            | 25 (20) mg/L            |
|       | (3) その他施設 <sup>12</sup>                                |                         |                         |
|       | 排水量<500m <sup>3</sup> /日                               | 130 (100) mg/L          |                         |
|       | 排出量≥500m <sup>3</sup> /日                               | 55 (40) mg/L            |                         |
|       | 排水量<100m <sup>3</sup> /日                               |                         | 120 (90) mg/L           |
|       | 排水量≥100m <sup>3</sup> /日及び<1,000m <sup>3</sup> /日      |                         | 80 (60) mg/L            |
|       | 排水量≥1,000m <sup>3</sup> /日及び<10,000m <sup>3</sup> /日   |                         | 50 (40) mg/L            |
|       | 排水量≥10,000m <sup>3</sup> /日及び<100,000m <sup>3</sup> /日 |                         | 25 (20) mg/L            |
|       | 排水量≥100,000m <sup>3</sup> /日                           |                         | 15 (10) mg/L            |
| C O D | (1) 夜間土壌処理施設                                           | 40 (30) mg/L            | 40 (30) mg/L            |
|       | (2) 末端下水上処理施設                                          |                         |                         |
|       | 一次品質処理 <sup>6</sup>                                    | 150 (120) mg/L          | 150 (120) mg/L          |
|       | 中間品質処理 <sup>7</sup>                                    | 80 (60) mg/L            | 80 (60) mg/L            |
|       | 優れた品質処理 <sup>8</sup>                                   | 25 (20) mg/L            | 25 (20) mg/L            |
|       | (3) その他施設 <sup>12</sup>                                |                         |                         |
|       | 排水量<500m <sup>3</sup> /日                               | 130 (100) mg/L          |                         |
|       | 排出量≥500m <sup>3</sup> /日                               | 55 (40) mg/L            |                         |
|       | 排水量<100m <sup>3</sup> /日                               |                         | 120 (90) mg/L           |
|       | 排水量≥100m <sup>3</sup> /日及び<1,000m <sup>3</sup> /日      |                         | 80 (60) mg/L            |
|       | 排水量≥1,000m <sup>3</sup> /日及び<10,000m <sup>3</sup> /日   |                         | 50 (40) mg/L            |
|       | 排水量≥10,000m <sup>3</sup> /日及び<100,000m <sup>3</sup> /日 |                         | 25 (20) mg/L            |
|       | 排水量≥100,000m <sup>3</sup> /日                           |                         | 15 (10) mg/L            |

【本文書は日本語仮訳です】J E G Sは英語が正文です。日本語仮訳の用語が日本の関係法令上の用語と同一だとしても、その定義は必ずしも一致するとは限りません。

2 0 2 2 J E G S

日本環境管理基準

表 9. 17：山口県における瀬戸内海へ排水する施設に対する排水基準（続き）

| 項目              | 分類                                                       | 許容限度 <sup>1, 2, 3</sup> | 許容限度 <sup>1, 2, 4</sup> |
|-----------------|----------------------------------------------------------|-------------------------|-------------------------|
| T S S           | (1) 末端下水処理施設                                             |                         |                         |
|                 | 一次品質処理 <sup>6</sup>                                      | 190 (150) mg/L          | 190 (150) mg/L          |
|                 | 中間品質処理 <sup>7</sup>                                      | 150 (120) mg/L          | 150 (120) mg/L          |
|                 | 優れた品質処理 <sup>8</sup>                                     | 90 (70) mg/L            | 90 (70) mg/L            |
|                 | (2) その他施設 <sup>12</sup>                                  |                         |                         |
|                 | 排水量<500m <sup>3</sup> /日                                 | 150 (120) mg/L          |                         |
|                 | 排出量≥500m <sup>3</sup> /日                                 | 90 (70) mg/L            |                         |
|                 | 排水量<100m <sup>3</sup> /日                                 |                         | 90 (70) mg/L            |
|                 | 排水量≥100m <sup>3</sup> /日及び<1, 000m <sup>3</sup> /日       |                         | 90 (70) mg/L            |
|                 | 排水量≥1, 000m <sup>3</sup> /日及び<10, 000m <sup>3</sup> /日   |                         | 40 (30) mg/L            |
|                 | 排水量≥10, 000m <sup>3</sup> /日及び<100, 000m <sup>3</sup> /日 |                         | 40 (30) mg/L            |
|                 | 排水量≥100, 000m <sup>3</sup> /日                            |                         | 20 (15) mg/L            |
| 鉱油<br>N-ヘキサン抽出物 | (1) 廃油処理施設                                               | 2. 0 mg/L               |                         |
|                 | (2) その他施設 <sup>12</sup>                                  |                         |                         |
|                 | 排出量≥500m <sup>3</sup> /日                                 | 3. 0 mg/L               |                         |
|                 | 排水量≥1, 000m <sup>3</sup> /日及び<10, 000m <sup>3</sup> /日   |                         | 2. 0 mg/L               |
|                 | 排水量≥10, 000m <sup>3</sup> /日及び<100, 000m <sup>3</sup> /日 |                         | 2. 0 mg/L               |
|                 | 排水量≥100, 000m <sup>3</sup> /日                            |                         | 1. 0 mg/L               |
| 植物性油（N-ヘキサン抽出物） | (1) その他施設 <sup>12</sup>                                  |                         |                         |
|                 | 排水量<500m <sup>3</sup> /日                                 | 10 mg/L                 |                         |
|                 | 排出量≥500m <sup>3</sup> /日                                 | 5. 0 mg/L               |                         |
|                 | 排水量<100m <sup>3</sup> /日                                 |                         | 15 mg/L                 |
|                 | 排水量≥100m <sup>3</sup> /日及び<1, 000m <sup>3</sup> /日       |                         | 15 mg/L                 |
|                 | 排水量≥1, 000m <sup>3</sup> /日及び<10, 000m <sup>3</sup> /日   |                         | 10 mg/L                 |
|                 | 排水量≥10, 000m <sup>3</sup> /日及び<100, 000m <sup>3</sup> /日 |                         | 10 mg/L                 |
|                 | 排水量≥100, 000m <sup>3</sup> /日                            |                         | 5. 0 mg/L               |
| フェノール類          | (1) その他施設 <sup>12</sup>                                  |                         |                         |
|                 | 排水量<500m <sup>3</sup> /日                                 | 1. 0 mg/L               |                         |
|                 | 排出量≥500m <sup>3</sup> /日                                 | 1. 0 mg/L               |                         |
|                 | 排水量<100m <sup>3</sup> /日                                 |                         | 1. 0 mg/L               |
|                 | 排水量≥100m <sup>3</sup> /日及び<1, 000m <sup>3</sup> /日       |                         | 1. 0 mg/L               |
|                 | 排水量≥1, 000m <sup>3</sup> /日及び<10, 000m <sup>3</sup> /日   |                         | 1. 0 mg/L               |
|                 | 排水量≥10, 000m <sup>3</sup> /日及び<100, 000m <sup>3</sup> /日 |                         | 1. 0 mg/L               |
|                 | 排水量≥100, 000m <sup>3</sup> /日                            |                         | 1. 0 mg/L               |

【本文書は日本語仮訳です】J E G Sは英語が正文です。日本語仮訳の用語が日本の関係法令上の用語と同一だとしても、その定義は必ずしも一致するとは限りません。

表 9.17：山口県における瀬戸内海へ排水する施設に対する排水基準（続き）

| 項目     | 分類                                                     | 許容限度 <sup>1, 2, 3</sup> | 許容限度 <sup>1, 2, 4</sup> |
|--------|--------------------------------------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 溶解鉄    | (1) その他施設 <sup>12</sup>                                |                         |                         |
|        | 排水量<500m <sup>3</sup> /日                               | 10 mg/L                 |                         |
|        | 排出量≥500m <sup>3</sup> /日                               | 10 mg/L                 |                         |
|        | 排水量<100m <sup>3</sup> /日                               |                         | 3.0 mg/L                |
|        | 排水量≥100m <sup>3</sup> /日及び<1,000m <sup>3</sup> /日      |                         | 3.0 mg/L                |
|        | 排水量≥1,000m <sup>3</sup> /日及び<10,000m <sup>3</sup> /日   |                         | 3.0 mg/L                |
|        | 排水量≥10,000m <sup>3</sup> /日及び<100,000m <sup>3</sup> /日 |                         | 3.0 mg/L                |
|        | 排水量≥100,000m <sup>3</sup> /日                           |                         | 3.0 mg/L                |
| 融解マンガ  | (1) その他施設 <sup>12</sup>                                |                         |                         |
|        | 排水量<500m <sup>3</sup> /日                               | 10 mg/L                 |                         |
|        | 排出量≥500m <sup>3</sup> /日                               | 10 mg/L                 |                         |
|        | 排水量<100m <sup>3</sup> /日                               |                         | 3.0 mg/L                |
|        | 排水量≥100m <sup>3</sup> /日及び<1,000m <sup>3</sup> /日      |                         | 3.0 mg/L                |
|        | 排水量≥1,000m <sup>3</sup> /日及び<10,000m <sup>3</sup> /日   |                         | 3.0 mg/L                |
|        | 排水量≥10,000m <sup>3</sup> /日及び<100,000m <sup>3</sup> /日 |                         | 3.0 mg/L                |
|        | 排水量≥100,000m <sup>3</sup> /日                           |                         | 3.0 mg/L                |
| クロム含有物 | (1) その他施設 <sup>12</sup>                                |                         |                         |
|        | 排水量<500m <sup>3</sup> /日                               | 2.0 mg/L                |                         |
|        | 排出量≥500m <sup>3</sup> /日                               | 2.0 mg/L                |                         |
|        | 排水量<100m <sup>3</sup> /日                               |                         | 2.0 mg/L                |
|        | 排水量≥100m <sup>3</sup> /日及び<1,000m <sup>3</sup> /日      |                         | 2.0 mg/L                |
|        | 排水量≥1,000m <sup>3</sup> /日及び<10,000m <sup>3</sup> /日   |                         | 2.0 mg/L                |
|        | 排水量≥10,000m <sup>3</sup> /日及び<100,000m <sup>3</sup> /日 |                         | 2.0 mg/L                |
|        | 排水量≥100,000m <sup>3</sup> /日                           |                         | 2.0 mg/L                |



【本文書は日本語仮訳です】J E G Sは英語が正文です。日本語仮訳の用語が日本の関係法令上の用語と同一だとしても、その定義は必ずしも一致するとは限りません。

表 9.17：山口県における瀬戸内海へ排水する施設に対する排水基準（続き）

| 項目                                                                                                                                    | 分類 | 許容限度 <sup>1, 2, 3</sup> | 許容限度 <sup>1, 2, 4</sup> |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|-------------------------|-------------------------|
| 出典：水質汚濁防止法、昭和 45 年法律第 138 号、平成 29 年 6 月 2 日改正、排水基準に関する省令<br>水質汚濁防止法第 3 条第 3 項に基づく、山口県条例、昭和 47 年第 5 号、平成 18 年 7 月 11 日改正               |    |                         |                         |
| <sup>1</sup> カッコ内の数値は一日の平均を示している。                                                                                                     |    |                         |                         |
| <sup>2</sup> 特に記載の無い限り、施設には排水量 $\geq 50\text{m}^3/\text{日}$ が適用される。                                                                   |    |                         |                         |
| <sup>3</sup> 1972 年 6 月 24 日より前に設立された事業所に適用される。                                                                                       |    |                         |                         |
| <sup>4</sup> 1972 年 6 月 24 日以後に設立された事業所に適用される。                                                                                        |    |                         |                         |
| <sup>5</sup> 鉱油、動植物油、油脂のそれぞれについて異なる許容値を定めている場合は、各パラメーターのうち最大の汚染物質の排出負荷に対する許容値を適用する。。                                                  |    |                         |                         |
| <sup>6</sup> 一次水質処理：沈殿法による下水処理。                                                                                                       |    |                         |                         |
| <sup>7</sup> 中品質処理：高率ろ過法、改良型曝気法を用いた下水道処理またはそれと同等の品質を有する方法による下水道処理                                                                     |    |                         |                         |
| <sup>8</sup> 優良処理：活性汚泥法、標準ろ過法、またはこれらに準ずる方法による下水道処理。                                                                                   |    |                         |                         |
| <sup>9</sup> 下水道事業区域内の特定事業所が日本水域に放流する場合、終末処理場に適用される排水基準のうち、より厳しい基準を適用しなければならない。（複数の終末処理場が設置されている場合は、その中で最も厳しい排水基準を適用する）。              |    |                         |                         |
| <sup>10</sup> 特定事業所：特定設備が設置されている工場・事業所。                                                                                               |    |                         |                         |
| <sup>11</sup> 「特定施設」とは、次のいずれかに該当する汚濁水または汚濁排水を排出する施設をいう。<br>・カドミウムなど人体に有害な影響を与える可能性のある物質を含むもの<br>・CODなど、生活環境に悪影響を及ぼす可能性のある物質が含まれていること。 |    |                         |                         |
| <sup>12</sup> その他の施設：ガス供給施設、水道施設、酸・アルカリ表面処理施設、電気メッキ施設、セントラルキッチン、レストラン、廃油処理施設（1972 年 6 月 24 日以降に設置されもの）                                |    |                         |                         |

【本文書は日本語仮訳です】J E G S は英語が正文です。日本語仮訳の用語が日本の関係法令上の用語と同一だとしても、その定義は必ずしも一致するとは限りません。

表 9.18：山口県に位置する施設に対する排水基準

| 項目                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 分類                                                     | 許容限度 <sup>1</sup> | 許容限度 <sup>1</sup> |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------|-------------------|-------------------|
| フッ素                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | (1) その他施設 <sup>4</sup>                                 |                   |                   |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 排水量<100m <sup>3</sup> /日                               |                   | 15 mg/L           |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 排水量≥100m <sup>3</sup> /日及び<1,000m <sup>3</sup> /日      |                   | 15 mg/L           |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 排水量≥1,000m <sup>3</sup> /日及び<10,000m <sup>3</sup> /日   |                   | 15 mg/L           |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 排水量≥10,000m <sup>3</sup> /日及び<100,000m <sup>3</sup> /日 |                   | 15 mg/L           |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 排水量≥100,000m <sup>3</sup> /日                           |                   | 15 mg/L           |
| <p>出典：水質汚濁防止法、昭和 45 年法律第 138 号、平成 29 年 6 月 2 日改正、排水基準に関する省令<br/> 水質汚濁防止法第 3 条第 3 項に基づく、山口県条例 昭和 47 年第 5 号、平成 18 年 7 月 11 日改正<br/> <sup>1</sup> 特に記載のない限り、排水量≥50m<sup>3</sup>/日の設備に適用します。<br/> <sup>2</sup> 1972 年 6 月 24 日より前にすべてに適用される。<br/> <sup>3</sup> 1972 年 6 月 24 日より前にすべてに適用される。<br/> <sup>4</sup> その他の施設：ガス供給施設、水道施設、酸・アルカリ表面処理施設、電気メッキ施設、セントラルキッチン、レストラン、<br/> 廃油処理施設（1972 年 6 月 24 日以降に設置されたもの）</p> |                                                        |                   |                   |

【本文書は日本語仮訳です】J E G Sは英語が正文です。日本語仮訳の用語が日本の関係法令上の用語と同一だとしても、その定義は必ずしも一致するとは限りません。

2 0 2 2 J E G S

日本環境管理基準

表 9. 19：長崎県に位置する施設に対する排水基準

| 項目                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 分類                                                            | 許容限度 <sup>1, 2, 3</sup> | 許容限度 <sup>1, 2, 4</sup> |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------|-------------------------|-------------------------|
| B O D                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 下水道事業サービス区域内                                                  |                         |                         |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 排水量 $\geq 2\text{m}^3/\text{日}$ 及び $< 10\text{m}^3/\text{日}$  | 30 (20) mg/L            |                         |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 排水量 $> 10\text{m}^3/\text{日}$                                 | 30 (20) mg/L            |                         |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 排水量 $\geq 2\text{m}^3/\text{日}$                               |                         | 30 (20) mg/L            |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 下水道事業サービス区域外                                                  |                         |                         |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 排水量 $\geq 10\text{m}^3/\text{日}$ 及び $< 20\text{m}^3/\text{日}$ | 80 (60) mg/L            | 80 (60) mg/L            |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 排水量 $\geq 20\text{m}^3/\text{日}$ 及び $< 50\text{m}^3/\text{日}$ | 80 (60) mg/L            | 80 (60) mg/L            |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 排水量 $\geq 50\text{m}^3/\text{日}$                              | 30 (20) mg/L            | 30 (20) mg/L            |
| C O D                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 下水道事業サービス区域内                                                  |                         |                         |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 排水量 $\geq 2\text{m}^3/\text{日}$ 及び $< 10\text{m}^3/\text{日}$  | 30 (20) mg/L            |                         |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 排水量 $> 10\text{m}^3/\text{日}$                                 | 30 (20) mg/L            |                         |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 排水量 $\geq 2\text{m}^3/\text{日}$                               |                         | 30 (20) mg/L            |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 下水道事業サービス区域外                                                  |                         |                         |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 排水量 $\geq 10\text{m}^3/\text{日}$ 及び $< 20\text{m}^3/\text{日}$ | 80 (60) mg/L            | 80 (60) mg/L            |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 排水量 $\geq 20\text{m}^3/\text{日}$ 及び $< 50\text{m}^3/\text{日}$ | 80 (60) mg/L            | 80 (60) mg/L            |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 排水量 $\geq 50\text{m}^3/\text{日}$                              | 30 (20) mg/L            | 30 (20) mg/L            |
| T S S                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 下水道事業サービス区域内                                                  |                         |                         |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 排水量 $\geq 2\text{m}^3/\text{日}$ 及び $< 10\text{m}^3/\text{日}$  | 50 (40) mg/L            |                         |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 排水量 $> 10\text{m}^3/\text{日}$                                 | 50 (40) mg/L            |                         |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 排水量 $\geq 2\text{m}^3/\text{日}$                               |                         | 50 (40) mg/L            |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 下水道事業サービス区域外                                                  |                         |                         |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 排水量 $\geq 10\text{m}^3/\text{日}$ 及び $< 20\text{m}^3/\text{日}$ | 100 (80) mg/L           | 100 (80) mg/L           |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 排水量 $\geq 20\text{m}^3/\text{日}$ 及び $< 50\text{m}^3/\text{日}$ | 100 (80) mg/L           | 100 (80) mg/L           |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 排水量 $\geq 50\text{m}^3/\text{日}$                              | 50 (40) mg/L            | 50 (40) mg/L            |
| 出典：水質汚濁防止法、昭和 45 年法律第 138 号、平成 29 年 6 月 2 日改正、排水に関する条例<br>水質汚濁防止法第 3 条第 3 項に基づく基準、長崎県庁 昭和 47 年条例第 64 号、平成 21 年 3 月 24 日改正<br><sup>1</sup> 括弧内の数値は 1 日の平均を示している。<br><sup>2</sup> 特に記載の無い限り、排水量 $\geq 50\text{m}^3/\text{日}$ の排水基準が適用される。<br><sup>3</sup> 1988 年 1 月 1 日以降に設立された施設 <sup>6</sup><br><sup>4</sup> 1988 年 1 月 1 日以降に設立された施設 <sup>6</sup><br><sup>5</sup> 適用地域 大村湾（西海橋の下の海面から掛崎川左岸までの 270 度 C ラインと海岸線に囲まれた海域。（北緯 33 度 6 分 35 秒、東経 129 度 47 分 40 秒、旧崎岡町潮位観測所）及び湾内に流入する全ての河川と水域を対象としている。<br><sup>6</sup> 「特定施設」とは、次のいずれかに該当する汚濁水または汚濁排水を排出する施設をいう。<br>・カドミウム等、人体に有害な影響を与える可能性のある物質を含む。<br>・C O Dなど、生活環境に悪影響を及ぼす可能性のある物質であること。 |                                                               |                         |                         |

【本文書は日本語仮訳です】J E G Sは英語が正文です。日本語仮訳の用語が日本の関係法令上の用語と同一だとしても、その定義は必ずしも一致するとは限りません。

日本環境管理基準

2022 J E G S

表 9.20：沖縄県における中城湾、与勝諸島及び金武湾水域に排水する施設についての排出基準

| 項目                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 分類                                                             | 許容限度 <sup>1,2</sup> |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------|---------------------|
| BOD                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 地方下水道サービス区域内における特定施設 <sup>3</sup>                              | 30(20) mg/L         |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 地方下水道サービス区域外における特定設備 <sup>3</sup>                              |                     |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | (1) 国内廃水処理施設 (500 人以上及び、排水量が $\geq 50\text{m}^3/\text{day}$ 日) | 30(20) mg/L         |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | (2) 上記以外の特定施設                                                  |                     |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 排水量 $\geq 20\text{m}^3/\text{日}$ 及び $< 50\text{m}^3/\text{日}$  | 160(120) mg/L       |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 排水量 $\geq 50\text{m}^3/\text{日}$ 及び $< 200\text{m}^3/\text{日}$ | 70(50) mg/L         |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 排水量 $\geq 200\text{m}^3/\text{日}$                              | 30(20) mg/L         |
| COD                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 地方下水道サービス区域内における特定施設 <sup>3</sup>                              | 30(20) mg/L         |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 地方下水道サービス区域外における特定設備 <sup>3</sup>                              |                     |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | (1) 国内廃水処理施設 (500 人以上及び、排水量が $\geq 50\text{m}^3/\text{day}$ 日) | 30(20) mg/L         |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | (2) 上記以外の特定施設                                                  |                     |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 排水量 $\geq 20\text{m}^3/\text{日}$ 及び $< 50\text{m}^3/\text{日}$  | 160(120) mg/L       |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 排水量 $\geq 50\text{m}^3/\text{日}$ 及び $< 200\text{m}^3/\text{日}$ | 70(50) mg/L         |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 排水量 $\geq 200\text{m}^3/\text{日}$                              | 30(20) mg/L         |
| TSS                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 地方下水道サービス区域内における特定施設 <sup>3</sup>                              | 90(70) mg/L         |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 地方下水道サービス区域外における特定設備 <sup>3</sup>                              |                     |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | (1) 国内廃水処理施設 (500 人以上及び、排水量が $\geq 50\text{m}^3/\text{day}$ 日) | 90(70) mg/L         |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | (2) 上記以外の特定施設                                                  |                     |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 排水量 $\geq 20\text{m}^3/\text{日}$ 及び $< 50\text{m}^3/\text{日}$  | 200(150) mg/L       |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 排水量 $\geq 50\text{m}^3/\text{日}$ 及び $< 200\text{m}^3/\text{日}$ | 130(100) mg/L       |
|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 排水量 $\geq 200\text{m}^3/\text{日}$                              | 90(70) mg/L         |
| <p>出典 水質汚濁防止法、昭和 45 年法律第 138 号、平成 29 年 6 月 2 日改正、排水基準に関する条例<br/>         水質汚濁防止法第 3 条第 3 項に基づく沖縄県条例 昭和 50 年 37 号、平成 20 年 12 月 26 日改正</p> <p><sup>1</sup> 括弧内の数値は 1 日の平均を示している。</p> <p><sup>2</sup> 特段記載の無い限り、すべての排水量に適用される。</p> <p><sup>3</sup> 特定設備：ガス供給施設、水道施設、酸・アルカリ表面処理施設、電気メッキ施設、セントラルキッチン セントラルキッチン、レストラン、ランドリー施設、写真印刷施設、300 床以上の病院、廃油処理施設、科学技術の研究、調査又は試験のための事業所（（当該事業所に関するものを除く。）廃油処理施設、科学技術の研究、調査または試験のための事業所（500 人以上）、洗車施設</p> <p><sup>4</sup> BODの排水基準は、海域・湖沼以外の公共用水域に排出される排水に適用されること。また、CODの排水基準は、海域及び湖沼域に排出される排水に適用される。</p> |                                                                |                     |

【本文書は日本語仮訳です】J E G Sは英語が正文です。日本語仮訳の用語が日本の関係法令上の用語と同一だとしても、その定義は必ずしも一致するとは限りません。

表 9. 21：沖縄県における比謝川及び天願川へ排水する施設への排水基準

| 項目  | 分類                                                                             | 許容限度 <sup>1,2</sup> |
|-----|--------------------------------------------------------------------------------|---------------------|
| pH  | 地方下水道サービス区域内における特定設備 <sup>3</sup> をもつすべての施設                                    | 6.5-8.5             |
|     | 地方下水道サービス区域外における特定設備 <sup>3</sup> をもつすべての施設（排水量 $\geq 20\text{m}^3/\text{日}$ ） | 6.5-8.5             |
| BOD | 地方下水道サービス区域内における特定設備 <sup>3</sup> をもつすべての施設                                    | 30(20) m/L          |
|     | 地方下水道サービス区域外における特定設備 <sup>3</sup> をもつすべての施設（排水量 $\geq 20\text{m}^3/\text{日}$ ） | 30(20) m/L          |
| TSS | 地方下水道サービス区域内における特定設備 <sup>3</sup> をもつすべての施設                                    | 90(70) mg/L         |
|     | 地方下水道サービス区域外における特定設備 <sup>3</sup> をもつすべての施設（排水量 $\geq 20\text{m}^3/\text{日}$ ） | 90(70) mg/L         |

出典：水質汚濁防止法、昭和 45 年法律第 138 号、平成 29 年 6 月 2 日改正、排水基準に関する条例  
水質汚濁防止法第 3 条第 3 項に基づく、沖縄県条例 昭和 50 年 37 号、平成 20 年 12 月 26 日改正  
<sup>1</sup> 括弧内の数値は 1 日の平均を表している。  
<sup>2</sup> 特段の記載が無い限り、すべての排出量に適用する。  
<sup>3</sup> 特定設備：ガス供給施設、水道施設、酸・アルカリ表面処理施設、電気メッキ施設、セントラルキッチン  
テイング施設、セントラルキッチン、レストラン、ランドリー施設、写真印刷施設、300 床以上の病院、廃油処理施設、科学  
技術の研究、調査又は試験のための事業所（当該事業所に関するものを除く。廃棄物処理施設、夜間土壌処理施設、生活排  
水処理施設（500 人以上）、洗車設備

表 9. 22：沖縄県における大保川水域へ排水する施設への排水基準

| 項目  | 分類                     | 許容限度 <sup>1,2</sup> |
|-----|------------------------|---------------------|
| pH  | すべての特定事業所 <sup>3</sup> | 6.5-8.5             |
| BOD | すべての特定事業所 <sup>3</sup> | 30(20) m/L          |
| TSS | すべての特定事業所 <sup>3</sup> | 90(70) mg/L         |

出典：水質汚濁防止法、昭和 45 年法律第 138 号、平成 29 年 6 月 2 日改正、省令  
水質汚濁防止法第 3 条第 3 項に基づく排水基準に関する条例、沖縄県条例第 37 号、平成 20 年 12 月 26 日改正  
昭和 50 年県令第 37 号、平成 20 年 12 月 26 日改正。  
<sup>1</sup> 括弧内の数値は 1 日の平均を示している。  
<sup>2</sup> 特段の記載が無い限り、すべての排出量に適用される。  
<sup>3</sup> 特定事業所：ガス供給設備、水道設備、酸・アルカリ表面処理設備、電気メッキ設備、セントラルキッチン、  
レストラン、ランドリー設備、写真印刷設備、病院設備（300 床以上）、廃油処理施設、科学技術の研究、調査  
または試験（人文科学のみに関するものを除く）のための事業所、科学技術の研究、調査又は試験のための事  
業所、廃棄物処理施設、夜間土壌処理施設、生活排水処理施設（500 人以上）、洗車施設。

【本文書は日本語仮訳です】J E G Sは英語が正文です。日本語仮訳の用語が日本の関係法令上の用語と同一だとしても、その定義は必ずしも一致するとは限りません。

表 9. 23 : 沖縄県における那覇空港水域へ排水する施設への排水基準

| 項目                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 分類                     | 許容限度 <sup>1,2</sup> |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|---------------------|
| pH                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | すべての特定事業所 <sup>3</sup> | 6.5-8.5             |
| BOD                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | すべての特定事業所 <sup>3</sup> | 30(20) m/L          |
| COD                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | すべての特定事業所 <sup>3</sup> | 30(20) m/L          |
| TSS                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | すべての特定事業所 <sup>3</sup> | 90(70) mg/L         |
| <p>出典：水質汚濁防止法、昭和 45 年法律第 138 号、平成 29 年 6 月 2 日改正、省令<br/>水質汚濁防止法第 3 条第 3 項に基づく排水基準に関する条例、沖縄県条例第 37 号、平成 20 年 12 月 26 日改正<br/>昭和 50 年県令第 37 号、平成 20 年 12 月 26 日改正。</p> <p><sup>1</sup> 括弧内の数値は 1 日の平均を示している。</p> <p><sup>2</sup> 特段の記載が無い限り、すべての排出量に適用される。</p> <p><sup>3</sup> 特定事業所：ガス供給設備、水道設備、酸・アルカリ表面処理設備、電気メッキ設備、セントラルキッチン、<br/>レストラン、ランドリー設備、写真印刷設備、病院設備（300 床以上）、廃油処理施設、科学技術の研究、調査<br/>または試験（人文科学のみに関するものを除く）のための事業所、科学技術の研究、調査又は試験のための事<br/>業所、廃棄物処理施設、夜間土壌処理施設、生活排水処理施設（500 人以上）、洗車施設。</p> <p><sup>4</sup> BOD の排水基準は、海域・湖沼以外の公共用水域に排出される排水に適用されること、海域および湖沼域に<br/>排出される排水には、COD の排水基準が適用される。</p> |                        |                     |

表 9. 24：沖縄県における水域分類

| 水域分類                                                                                                                        | 区域概要                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 中城湾区域                                                                                                                       | 知念岬と久高島南端を結ぶ線、久高島北端と津堅島南端を結ぶ線、津堅島北端と久高島南端を結ぶ線、津堅島海岸及び津堅島北端と勝連岬及び沖縄本島陸上海岸を結ぶ線並びに海に注ぐ公有水面に囲まれた海域。                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 与勝諸島区域                                                                                                                      | 次の地点を順次結ぶ線。勝連岬 北緯 26 度 16 分、東経 128 度 1 分の点、北緯 26 度 25 分、東経 128 度 1 分の点、北緯 26 度 25 分、東経 128 度 1 分の点、北緯 26 度 22 分の点、東経 128 度 1 分の点、北緯 26 度 25 分・東経 128 度 1 分の地点、北緯 26 度 25 分・東経 128 度の地点、北緯 26 度 22 分の地点、東経 127 度 56 分の地点、東経 127 度 56 分、うるま市与那城屋慶名と辺津島が交わる道路上の地点。ヘンザ島（以下「海路」という）が接続する道路のうち、東経 127 度 56 分の点、及び海路が海岸に接する部分の周辺海域及び海に注ぐ公有水面（天願川を除く。）に囲まれた海域。 |
| 金武湾区域                                                                                                                       | 金武湾（次の地点を順次結ぶ金岬上の線で囲まれた海域。海岸・海上道路周辺：海上道路が東経 127 度 56 分と交差する地点、北緯 26 度 22 分と東経 127 度 56 分の地点、北緯 26 度 25 分と東経 128 分の地点を順次結ぶ線で囲まれた海域）及び公有地（北緯 26 度 22 分、東経 127 度 56 分、北緯 26 度 25 分、東経 128 度の地点）および公有水面。海に流れ込む公共水域（天願川を除く。）                                                                                                                                |
| 比謝川区域                                                                                                                       | 比屋根橋の下流に設置された分水堰より上流にある比屋根川の部分および河川に接続する公共用水域。                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 天願川区域                                                                                                                       | 天願寺川とそれにつながる公共用水域。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 大保川区域                                                                                                                       | 大保川とそれにつながる公共用水域。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 那覇港海域                                                                                                                       | 大嶺花（北緯 26 度 11 分 40 秒、東経 127 度 38 分 18 秒）から 358 度の角度で 3,500m、同地点から 30 度の角度で 4,850m を引いた線に囲まれた海域。同地点からその地点まで 30° の角度で 4,850m 伸び、同地点からその地点まで 45° の角度で 4,600m 延長され、同点から同点までの引線は 135° の角度で 2,400m 延長され、陸岸に接するもの及び海に注ぐ公共用水域。（国場川を除く。）                                                                                                                       |
| 出典 水質汚濁防止法、昭和 45 年法律第 138 号、平成 29 年 6 月 2 日改正、排水基準に関する条例<br>水質汚濁防止法第 3 条第 3 項に基づく、沖縄県条例 No. 1975 年 37 号、2008 年 12 月 26 日改正。 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |